

業務用デジタル双方向無線システム

MOTOTRBO™ XiR™ P8260 / XiR™ P8268 携帯型無線機ディスプレイモデル

ユーザーガイド



目次

このユーザーガイドには、XiR シリーズ デジタルポータブル無線機 の使用に必要なすべての情報が記載されています。

| | |
|--|----|
| 重要な安全情報 | v |
| 製品の安全性と RF 暴露に関する要件の準拠 | v |
| ソフトウェアバージョン | v |
| コンピュータソフトウェア著作権 | vi |
| はじめに | 1 |
| このガイドの使用方法 | 1 |
| ディーラー / システム管理者からの情報 | 1 |
| 無線機を使用する前の準備 | 2 |
| バッテリーの充電 | 2 |
| バッテリーの取り付け | 2 |
| アンテナの取り付け | 3 |
| ベルトクリップの取り付け | 3 |
| ユニバーサルコネクタカバー (ダストカバー) の 取り付け | 4 |
| 無線機の電源を入れる | 4 |
| 音量調整 | 5 |

| | |
|---|----|
| 無線機コントロールの特定 | 5 |
| 無線機コントロール | 6 |
| プログラム可能なボタン | 7 |
| 指定可能な無線機機能 | 7 |
| 指定可能な設定 / ユーティリティ機能 | 8 |
| プログラムされた機能のアクセス | 8 |
| キーパッドの使用 | 9 |
| プッシュ トウ トーク (PTT) ボタン | 10 |
| 一般アナログ / デジタルモードの切り替え | 11 |
| キャパシティプラス | 11 |
| ステータスインジケータの特定 | 12 |
| ディスプレイアイコン | 12 |
| 通話アイコン | 13 |
| 送信済みアイテムアイコン | 14 |
| LED インジケータ | 14 |
| 音声トーン | 15 |
| インジケータトーン | 16 |
| 通話の着信と発信 | 16 |
| サイト選択 | 16 |
| ゾーン選択 | 17 |
| 無線チャンネル、加入者 ID、 またはグループ ID を選択 | 17 |

| | | | |
|-------------------------------------|-----------|-----------------------------------|----|
| 無線通話の受信と応答 | 18 | スキャンリストの編集 | 30 |
| グループ通話の受信と応答 | 18 | スキャンリストへの新規エントリの追加 | 30 |
| プライベート通話の受信と応答 | 19 | スキャンリストからのエントリの削除 | 31 |
| 一斉通話の受信 | 20 | スキャンリスト内のエントリの優先度の 設定と編集 | 31 |
| 無線通話の発信 | 20 | スキャン | 32 |
| チャンネルセレクターノブを使った通話の 発信 | 20 | スキャン開始と停止 | 32 |
| グループ通話発信 | 20 | スキャン中の送信への応答 | 33 |
| プライベート通話発信 | 21 | 迷惑チャンネルの削除 | 33 |
| 一斉通話の発信 | 22 | 迷惑チャンネルの復元 | 33 |
| ワンタッチアクセスボタンでグループまた はプライベート通話を発信 | 22 | 連絡先設定 | 34 |
| 無線通話の停止 | 23 | 連絡先からのグループ通話発信 | 34 |
| ダイレクトモード | 24 | 連絡先からのプライベート通話発信 | 35 |
| 監視機能 | 25 | エイリアス検索によるプライベート通話発信 | 36 |
| チャンネルの監視 | 25 | 通話インジケータ設定 | 37 |
| モニター | 25 | プライベート通話用着信音のオン、 オフの切り替え | 37 |
| 高度機能 | 26 | テキストメッセージ用着信音のオン、 オフの切り替え | 37 |
| 無線機確認 | 26 | テキスト付きテレメトリー状態用着信音のオン、 オフの切り替え | 38 |
| 無線機確認の送信 | 26 | 着信音スタイルの割り当て | 38 |
| リモートモニター | 28 | 警告トーンの音量を上げる | 39 |
| リモートモニターの開始 | 28 | 通話ログ機能 | 39 |
| リモートモニターの停止 | 29 | 最近の通話の表示 | 39 |
| スキャンリスト | 30 | 不在通話画面 | 40 |
| スキャンリスト内のエントリの表示 | 30 | | |

| | | | |
|-----------------------------------|----|-----------------------------------|----|
| 不在通話リストのエイリアスまたは ID の格納 | 40 | 下書きフォルダからの保存されたテキスト トメッセージの削除 | 50 |
| 通話リストからの通話の削除 | 41 | 送信失敗テキストメッセージの管理 | 51 |
| ページング操作 | 41 | テキストメッセージの再送信 | 51 |
| ページングの受信と応答 | 41 | テキストメッセージの転送 | 51 |
| 連絡先リストからのページング発信 | 42 | テキストメッセージの編集 | 52 |
| ワンタッチアクセスでページングを するボタン | 42 | 送信済みテキストメッセージの管理 | 52 |
| 緊急操作 | 43 | 送信済みテキストメッセージの表示 | 53 |
| 緊急アラームの受信 | 43 | 送信済みテキストメッセージの送信 | 53 |
| 緊急警告への応答 | 43 | 送信済みアイテムからの全送信済みテキス トメッセージの削除 | 54 |
| 緊急警告の送信 | 44 | テキストメッセージの受信 | 55 |
| 通話及び緊急警告の送信 | 44 | テキストメッセージの表示 | 55 |
| ハンズフリー緊急警告の送信 | 45 | 受信テキストメッセージの管理 | 55 |
| 緊急モードの再開 | 46 | 受信トレイのテキストメッセージの表示 | 56 |
| 緊急モードの終了 | 46 | 受信トレイのテレメトリーステータステキス トメッセージの表示 | 56 |
| テキストメッセージ機能 | 47 | 受信トレイのテキストメッセージへの返信 | 56 |
| テキストメッセージの作成と送信 | 47 | 受信トレイのテキストメッセージの削除 | 57 |
| クイックテキストメッセージの送信 | 48 | 受信トレイの全テキストメッセージの削除 | 58 |
| ワンタッチアクセスボタンでクイックテキス トメッセージを送信 | 49 | プライバシー | 58 |
| 下書きフォルダへのアクセス | 49 | デュアルトーンマルチ周波数 (DTMF) | 59 |
| 保存したテキストメッセージの表示 | 49 | IP サイト接続 | 60 |
| 保存されたテキストメッセージの 編集と送信 | 50 | 自動サイト検索の開始 | 60 |
| | | 自動サイト検索の停止 | 61 |
| | | 手動サイト検索の開始 | 62 |

| | |
|----------------------------|----|
| セキュリティ | 62 |
| 無線機無効 | 62 |
| 無線機有効 | 63 |
| ローンワーカー | 64 |
| ユーティリティ | 65 |
| キーパッドのロックとロック解除 | 65 |
| キーパッドトーンのオンとオフの切り替え | 65 |
| スケルチレベルの設定 | 66 |
| パワーレベルの設定 | 66 |
| オプションボード機能のオンとオフの切り替え | 67 |
| 音声起動送信 (VOX) 機能のオンとオフの切り替え | 67 |
| ディスプレイバックライトの制御 | 68 |
| 無線機トーン / 警告のオンとオフの切り替え | 68 |
| トーン警告ボリュームオフセットレベルの設定 | 69 |
| 通話許可トーンのオンとオフの切り替え | 69 |
| LED インジケータのオンとオフの切り替え | 70 |
| 導入画面のオンとオフの切り替え | 70 |
| 一般無線機情報へのアクセス | 71 |
| バッテリー情報へのアクセス | 71 |
| 無線機 ID の確認 | 71 |
| ファームウェアバージョンの確認 | 72 |
| コードプラグバージョンの確認 | 72 |

| | |
|--------------------|-----------|
| アクセサリ | 73 |
| アンテナ | 73 |
| バッテリー | 74 |
| キャリーデバイス | 74 |
| 充電器 | 75 |
| 小型イヤホンとイヤピース | 75 |
| ヘッドセットとヘッドセットアクセサリ | 76 |
| リモートスピーカマイク | 76 |
| 監視アクセサリ | 77 |
| その他アクセサリ | 77 |

重要な安全情報

製品の安全性と RF 暴露に関する要件の準拠



注意

本製品をご使用になる前に、無線機に同封されている製品の安全性と RF 暴露に関する冊子に記載されている安全な利用のための操作説明書をお読みください。

注意！

この無線機は、FCC RF エネルギー暴露要件を準拠した業務用の利用に限定されています。本製品をご使用になる前に、無線機（Motorola 出版物部品番号 6804110J47）に同封されている製品の安全性と RF 暴露に関する冊子に記載されている RF エネルギー認識情報と操作説明書をご一読いただき、RF エネルギー暴露制限を確実に順守してください。

Motorola 承認アンテナ、バッテリー、その他アクセサリのリストは、以下のウェブサイトをご覧ください：

<http://www.motorola.com/governmentandenterprise>

ソフトウェアバージョン

以下の項で説明されているすべての機能が、無線機ソフトウェアバージョン R01.06.00 以降でサポートされます。

無線機のソフトウェアバージョンを確認するには、72 ページのファームウェアバージョンの確認を参照してください。

サポートされるすべての機能の詳細については、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

コンピュータソフトウェア著作権

本マニュアルに記載されている Motorola 製品には、半導体メモリやその他メディアに保管されている著作権取得済み Motorola コンピュータプログラムが含まれている場合があります。米国およびその他諸国の法律で、著作権取得済みのコンピュータプログラムの一定の独占権が Motorola のために保護されています。この際、著作権取得済みコンピュータプログラムを形式を問わず複製あるいは再生する独占権が含まれますが、これに限定されません。従って、本マニュアルで説明される Motorola 製品に含まれるいかなる著作権取得済み Motorola コンピュータプログラムをも、Motorola からの書面による明示的な許可なしに、いかなる方法においても複製、再生、修正、リバースエンジニアリング、配信してはなりません。さらに、Motorola 製品の購入は、直接的あるいは黙示的、禁反言的、またはその他の方法によって、Motorola の著作権、特許または特許アプリケーションの対象となる一切のライセンスを付与するものとはみなされないものとします。ただし、製品の販売において法の運用によって生ずる通常の非独占的な使用ライセンスについては、この限りではありません。

本製品に組み込まれている AMBE+2™ 音声コーディング技術は、Digital Voice Systems, Inc. の特許、著作権、企業秘密を含む知的所有権で保護されています。

この音声コーディング技術は、このコミュニケーション機器の範囲内での使用のみを対象にライセンス付与されています。この技術を使用するユーザーは、オブジェクトコードを逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブルしようと試みることを、またはいかなる方法においてもオブジェクトコードを人間が読み取り可能な形式に変換しようと試みることを明確に禁じています。

米国特許 Nos. #5,870,405, #5,826,222, #5,754,974, #5,701,390, #5,715,365, #5,649,050, #5,630,011, #5,581,656, #5,517,511, #5,491,772, #5,247,579, #5,226,084 および #5,195,166.

はじめに

まずは以下をご確認ください：

このガイドの使用方法 1 ページ

ディーラー/システム管理者からの情報 1 ページ

■ このガイドの使用方法

このユーザーガイドでは、MOTOTRBO ディスプレイポータブルの基本的な操作方法を説明しています。

ただし、ディーラーやシステム管理者が、特定のニーズのために無線機をカスタマイズしている可能性もあります。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

このガイドでは、アナログモードとデジタルモードのみの機能を区別するために、二つのアイコンが使われています。



一般アナログモードのみの機能を示しています。



一般デジタルモードのみの機能を示しています。

一般アナログとデジタルの両方のモードで利用可能な機能については、アイコンは表示 **されません**。

一部の機能は単一サイトトランキングモードであるキャパシティプラスでも利用できます。詳しくは、11 ページのキャパシティプラスを参照してください。

■ ディーラー/システム管理者からの情報

以下については、ディーラーまたはシステム管理者にご相談ください。

- 無線機は、事前設定の従来チャンネルがプログラムされているか？
- 他の機能にアクセスするためにどのボタンがプログラムされているか？
- どのオプションアクセサリが自分のニーズに対応するか？

無線機を使用する前の準備

以下の手順に従い、無線機を組み立てます：

| | |
|--|-------|
| バッテリーの充電 | 2 ページ |
| バッテリーの取り付け | 2 ページ |
| アンテナの取り付け | 3 ページ |
| ベルトクリップの取り付け | 3 ページ |
| ユニバーサルコネクタカバー (ダストカバー) の 取り付け | 4 ページ |
| 無線機の電源を入れる | 4 ページ |
| 音量調整 | 5 ページ |

■ バッテリーの充電

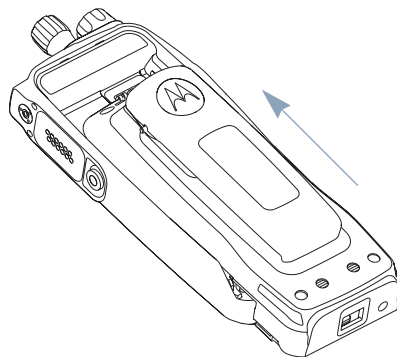
お使いの無線機の電源は、リチウムイオン (Li-Ion) バッテリーです。損害を防ぎ、保証条件に適合するために、充電器のユーザーガイドに記載されている通りに Motorola 充電器を使ってバッテリーを充電してください。

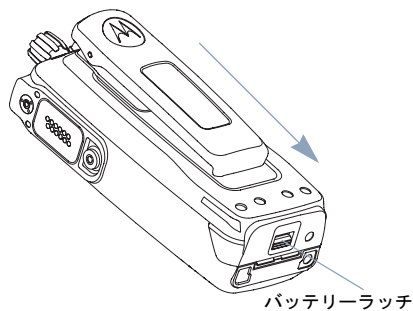
最善の性能を出すためには、最初にご使用になる前に新しいバッテリーを 14 時間から 16 時間充電してください。

重要： IMPRES バッテリーの充電には、バッテリーの寿命とバッテリーのデータを最適な状態で保つために、必ず IMPRES 充電器をご使用ください。IMPRES 充電器のみで充電された IMPRES バッテリーは、標準の Motorola Premium バッテリー保証期間に加え、6 ヶ月の容量保証の延長が受けられます。

■ バッテリーの取り付け

無線機の裏側のレールとバッテリーを合わせます。バッテリーをしっかりと押し、ラッチが収まるまで上にスライドさせます。バッテリーラッチをロックポジションまでスライドさせます。



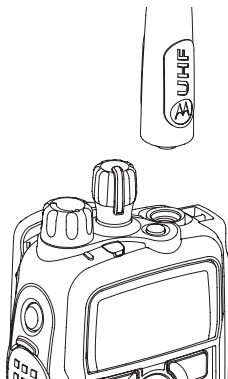


バッテリーラッチ

バッテリーを取り外すには、無線機の電源を切ります。バッテリーラッチをロック解除ポジションに移動させそのままの状態を保ちます。バッテリーを下にスライドさせ、レールから外します。

■ アンテナの取り付け

無線機の電源を切り、レセプタクルにアンテナをセットし、時計回りに回します。



アンテナを取り外すには、アンテナを反時計回りに回します。必ず無線機の電源を切り、まずユニバーサルコネクタカバー（ダストカバー）を取り外してください。



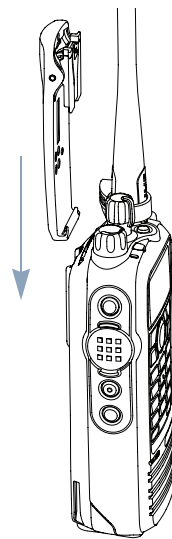
注意

アンテナを交換する必要がある場合は、MOTOTRBOアンテナを使用してください。他のアンテナを使用すると、無線機に損傷を与える場合があります。使用可能なアンテナのリストについては、73 ページのアンテナを参照してください。

■ ベルトクリップの取り付け

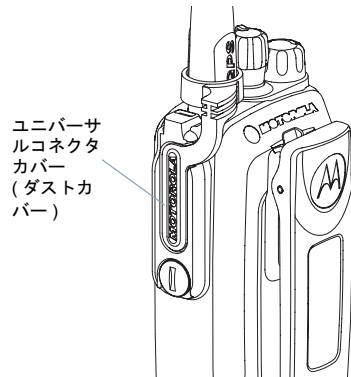
クリップの溝をバッテリーの溝と合わせ、カチッという音が聞こえるまで押し下げます。

クリップを取り外すには、キーを使ってベルトクリップタブを押してバッテリーから離します。そして、クリップを上方向にスライドさせ、無線機から離します。



■ ユニバーサルコネクタカバー (ダストカバー) の取り付け

ユニバーサルコネクタは、無線機のアンテナ側にあります。MOTOTRBO アクセサリを無線機に接続するために使用します。



取り付けしたアンテナの上にユニバーサルコネクタカバーを置きます。アンテナの土台に向かって下方向にスライドさせます。

カバーのフックがかかった一方を、ユニバーサルコネクタの上のスロットに挿入します。カバー上で押し下げ、下のタブが RF コネクタに正しく収まるようにします。

蝶ネジを時計回りにまわし、コネクタカバーが無線機を覆うようにします。

ユニバーサルコネクタ カバーを取り外すには、カバーを押し下げ、蝶ネジを反時計回りに回します。カバーを持ち上げ、コネクタカバーを上方にスライドさせ、取り付けしたアンテナから取り外します。

ユニバーサルコネクタを使用しないときは、ダストカバーを取り付けておきます。

■ 無線機の電源を入れる

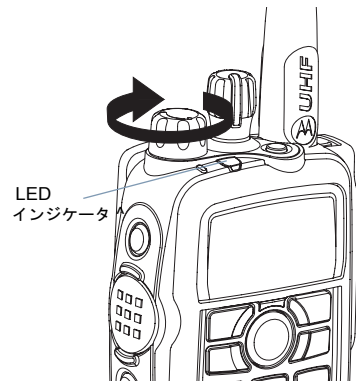
カチッという音が聞こえるまで、**オン/オフ/音量コントロールノブ**を時計回りに回します。無線機のディスプレイに、Motorola、MOTOTRBO (TM) が順に表示され、すぐに Motorola が再表示されます。

LED が緑色に点滅します。また、バックライトが自動的にオンになるように設定されている場合は、ホーム画面のライトが点灯します。

注：LED インジケータが無効になっている場合は、電源投入時にホーム画面は点灯しません (70 ページの **LED インジケータのオンとオフの切り替え**を参照)。

短いトーン音は、電源テストが成功したことを示しています。

注：無線機トーン/アラート機能が無効になっている場合、パワーアップトーンはありません (68 ページの **無線機トーン/警告のオンとオフの切り替え**参照)。



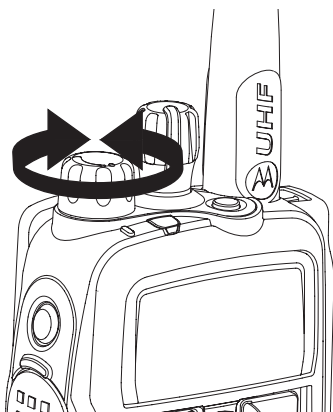
無線機の電源が入らない場合、バッテリーをご確認ください。バッテリーが充電され、正しく取り付けられているかどうか確認してください。それでも無線機の電源が入らない場合は、ディーラーにお問い合わせください。

無線機の電源を切るには、カチッという音が聞こえるまで、このノブを反時計回りに回します。無線機のディスプレイに *Powering Down* が瞬時的に表示されます。

■ 音量調整

音量を上げるには、オン / オフ / 音量コントロールノブを時計回りに回します。

音量を下げるには、ボリュームノブを反時計回りに回します。

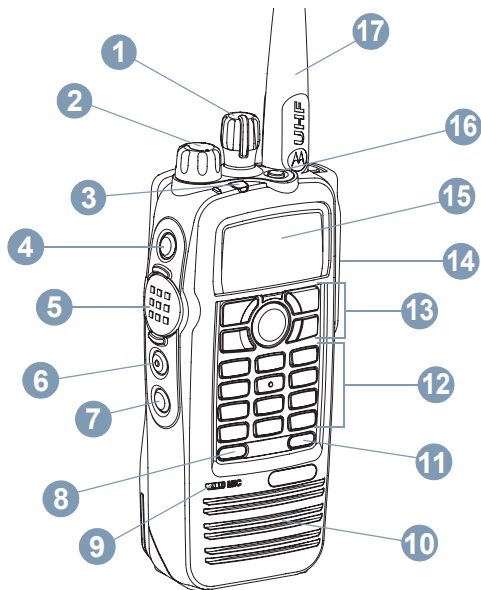


無線機コントロールの特定

まずは以下をご確認ください：

| | |
|-----------------------------|--------|
| 無線機コントロール | 6 ページ |
| プログラム可能なボタン | 7 ページ |
| プログラムされた機能のアクセス | 8 ページ |
| キーパッドの使用 | 9 ページ |
| プッシュトゥトーク (PTT) ボタン | 10 ページ |
| 一般アナログ / デジタルモードの切り替え | 11 ページ |
| キャパシティプラス | 11 ページ |

■ 無線機コントロール



- ① チャンネルセクターノブ
- ② オン/オフ/音声コントロールノブ
- ③ LED インジケータ

- ④ サイドボタン 1*
- ⑤ プッシュトゥ トーク (PTT) ボタン
- ⑥ サイドボタン 2*
- ⑦ サイドボタン 3*
- ⑧ フロントボタン P1*
- ⑨ マイク
- ⑩ スピーカー
- ⑪ フロントボタン P2*
- ⑫ キーパッド
- ⑬ メニューナビゲーションキー
- ⑭ アクセサリ用のユニバーサルコネクタ
- ⑮ ディスプレイ
- ⑯ 緊急ボタン *
- ⑰ アンテナ

* これらのボタンはプログラム可能です。

■ プログラム可能なボタン

担当のディーラーは、ボタンを押す長さに応じて**無線機の機能**、または**プリセットチャンネル / グループ**へのショートカットとして、プログラム可能なボタンをプログラミングできます。


- 押す – 押してすぐに放します (0.05 秒)。
- 長押し – プログラムされた長さの間 (1 秒から 3.75 秒の間) 押し続けます。
- 押し下げる – ボタンを押し続けます。


注： ボタンを押す長さの設定は、緊急を除くすべての指定可能な無線 / ユーティリティ機能または設定に適用することができます。詳しくは、43 ページの**緊急操作**を参照してください。

📄 指定可能な無線機機能

連絡先 – 連絡先リストに直接アクセスできます。


緊急 – プログラムに応じて、緊急警告や通話を始動またはキャンセルします。

手動ダイヤル  – 加入者 ID をキー入力して通話を開始します。

手動サイトローミング*  – 手動サイト検索を開始します。


監視 – 選択されたチャンネルのアクティビティを監視します。


迷惑チャンネル削除* – 選択されたチャンネルを除く不要なチャンネルをスキャンリストから一時的に削除します。選択されたチャンネルとは、スキャンの開始元としてユーザーが選択したゾーン / チャンネルの組み合わせを指します。


ワンタッチアクセス  – 事前に定義したグループ、プライベート通話、ページング、クイックテキストメッセージを直接開始します。


オプションボード機能 – オプションボード有効チャンネルで、オプションボード機能のオンとオフを切り替えます。


モニター* – 機能が無効になるまで、すべての無線機トラフィックの選択されたチャンネルを監視します。

プライバシー  – プライバシーのオンとオフを切り替えます。

無線機確認  – システム内の無線機がアクティブであるかどうかを確認します。

無線機有効  – 相手の無線機をリモートから有効にできます。


無線機無効  – 相手の無線機をリモートから無効にできます。


リモートモニター  – インジケータを表示せずに相手の無線機のマイクをオンにします。


リピーター / ダイレクトモード* – リピーターの使用と、別の無線機との直接的なコミュニケーションとを切り替えます。

スキャン* – スキャンのオンとオフを切り替えます。
* キャパシティブラスでは利用不可

サイトロックオン / オフ *  - 自動サイトローミングのオンとオフを切り替えます。

テレメトリーコントロール  - ローカルまたはリモート無線機で、出力 Pin をコントロールします。

テキストメッセージ  - テキストメッセージメニューを選択します。

リモート送信解除  - インジケーターによる通知なしに、リモートの監視対象無線機の送信を停止するか、または現在進行中の割込み可能な通話を停止し、チャンネルを解放します。

音声起動送信 (VOX) - 音声起動送信のオンとオフを切り替えます。

ゾーン - ゾーンのリストからの選択を可能にします。


指定可能な設定 / ユーティリティ機能

すべてのトーン / 警告 - すべてのトーンと警告オンとオフを切り替えます。

バックライト - バックライトのオン、オフを切り替えます。

キーパッドロック - キーパッドのロックのオンとオフを切り替えます。

パワーレベル - 送信パワーレベルの高低を切り替えます。

スケルチ  - 通常と深いスケルチレベルを切り替えます。

* キャパシティブラスでは利用不可







■ プログラムされた機能のアクセス

以下の方法のいずれかを使用して、無線機のさまざまな機能にアクセスできます。

- 該当するプログラマブルボタンを短く押すか、長く押す。



または

- メニューナビゲーションボタンを使用する (以下参照)。
- 1 メニューにアクセスするには、 ボタンを押します。適切な [メニュースクロール] ボタン ( または ) を押して、メニュー機能にアクセスします。
 - 2 機能を選択したり、サブメニューに入るには、 ボタンを押します。
 - 3 1 つのメニューレベルを戻ったり、1 つ前の画面に戻するには、 ボタンを押します。ホーム画面に戻るには、 ボタンを長く押します。

注：一定時間操作しないと、無線機は自動的にメニューを終了し、ホーム画面に戻ります。

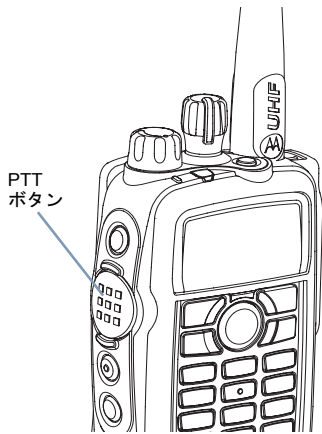
■ キーパッドの使用

3 x 4 の英数字キーパッドを使用して、無線機の機能にアクセスできます。キーパッドを使用して、加入者のエイリアスまたは ID、テキストメッセージを入力できます。1 つのキーを複数回押さないと入力できない文字もあります。以下の表は、必要な文字を入力するのに 1 つのキーを押す回数を示します。

| キー | キーを押す回数 | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------|--|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 1 ,.? | 1 | . | , | ? | ! | @ | & | ' | % | - | : | * | # |
| 2 abc | A | B | C | 2 | | | | | | | | | |
| 3 def | D | E | F | 3 | | | | | | | | | |
| 4 ghi | G | H | I | 4 | | | | | | | | | |
| 5 jkl | J | K | L | 5 | | | | | | | | | |
| 6 mno | M | N | O | 6 | | | | | | | | | |
| 7 pqrs | P | Q | R | S | 7 | | | | | | | | |
| 8 tuv | T | U | V | 8 | | | | | | | | | |
| 9 wxyz | W | X | Y | Z | 9 | | | | | | | | |
| 0 CAPS | 0 | 注：押すと“0”が入力されます。長く押すと CAPS lock がオンになります。再度長く押すと、CAPS lock がオフになります。 | | | | | | | | | | | |
| * DEL | * または 削除 | 注：テキストの入力中に押すと、文字が削除されます。数字の入力中に押すと、“*”が入力されます。 | | | | | | | | | | | |
| # 一 | # またはス ペース | 注：テキストの入力中に押すと、スペースが挿入されます。数字の入力中に押すと、“#”が入力されます。 | | | | | | | | | | | |

■ プッシュ トーク (PTT) ボタン

無線機の横側にある [PTT] ボタンには基本的に二つの目的があります：





- 通話中、[PTT] ボタンを使うと、無線機を通話中の他の無線機に送信できます。

[PTT] ボタンを押し下げて話します。[PTT] ボタンを放して聞きます。

[PTT] ボタンを押すと、マイクが有効になります。

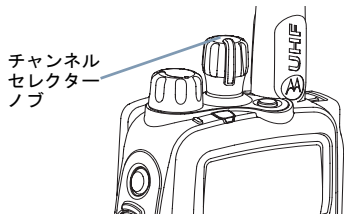
- 通話していない間、新規通話を発信するには [PTT] ボタンを使います（20 ページの無線通話の発信を参照）。

通話許可トーン（69 ページの通話許可トーンのオンとオフの切り替えを参照）または PTT サイドトーン  が有効となっている場合、短い警告トーンが終了してから話します。

- ① 通話中、お使いの無線機でチャンネルフリー指示機能が有効になっている（ディーラーによってプログラムされている）場合、相手先の無線機（電話を受けている無線機）が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。
- ② また、無線機が緊急通話を受けた際など、通話が中断された場合、チャンネルフリー指示トーンが鳴ります。すべての無線機トーンや警告を無効にすることにより、チャンネルフリー指示トーンまたは PTT サイドトーン  をオフにできます（無線機トーン / 警告のオンとオフの切り替え 68 ページの参照）。

■ 一般アナログ / デジタルモードの切り替え

無線機の各チャンネルを、一般アナログチャンネルか一般デジタルチャンネルとして設定できます。チャンネルセクターノブを使って、アナログチャンネルとデジタルチャンネルを切り替えます。



デジタルからアナログモードに切り替えると、特定の機能が利用できなくなります。この切り替えにより、デジタル機能（メッセージなど）のアイコンは「グレーアウト」します。無効な機能はメニューには表示されません。

無線機には、アナログとデジタルの両方のモードで利用できる機能もあります。ただし、それぞれの機能のわずかな違いが、無線機の性能に影響を及ぼすことはありません。

注：また、無線機は、デュアルモードスキャン中にデジタルとアナログのモードが切り替わります（32 ページの **スキャン参照**）。

■ キャパシティプラス

キャパシティプラスは、MOTOTRBO 無線機システムの単一サイトトランキング構成であり、多数のユーザーと最大で 254 のグループをサポートするためのチャンネルプールを使用します。この機能を使用すると、リピーターモードのとき、お使いの無線機でプログラムされたチャンネル数を有効活用できます。

チャンネルセクターノブでキャパシティプラスのチャンネルにアクセスできるのは、キャパシティプラスでサポートされる機能にメニューからアクセスできるか、もしくはプログラマブルボタンを押してアクセスできる場合のみです。

キャパシティプラスで使用できない機能のアイコンはメニューには表示されません。キャパシティプラスでは利用できない機能にプログラマブルボタンを押してアクセスしようとすると、ネガティブインジケータトーンが鳴ります。

無線機には、一般デジタルモードとキャパシティプラスの両方のモードで利用できる機能もあります。ただし、それぞれの機能のわずかな違いが、無線機の性能に影響を及ぼすことはありません。

このシステムの詳細については、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

ステータスインジケータの特定

以下によって、お使いの無線機の操作ステータスが示されます：

| | |
|--------------|--------|
| ディスプレイアイコン | 12 ページ |
| 通話アイコン | 13 ページ |
| 送信済みアイテムアイコン | 14 ページ |
| LED インジケータ | 14 ページ |
| 音声トーン | 15 ページ |
| インジケータトーン | 16 ページ |

■ ディスプレイアイコン

無線機のフルドットマトリクスモノクロ液晶ディスプレイ (LCD) には、無線機の状態、テキストエントリ、メニューエントリが表示されます。

以下は、無線機のディスプレイに表示されるアイコンです。



受信信号強度インジケータ (RSSI)

バーの数で無線機の信号強度を表します。バーが4本のときが最大強度です。このアイコンは受信時のみに表示されます。



モニター

選択されたチャンネルを監視中です。

または



パワーレベル

無線機は低パワーに設定されています。

無線機は高パワーに設定されています。



トーン無効

トーンがオフです。



オプションボード

オプションボードが有効です。



オプションボード非動作

オプションボードが無効です。



GPS 有効

GPS 機能が有効です。位置修正が有効の場合、アイコンは表示されたままになります。



GPS 利用不可 / 範囲外

GPS 機能は有効ですが、衛星からデータを受信できません。



スキャン*

スキャン機能が有効になっています。



優先スキャン*

無線機は、優先度 1 (●点滅時) または優先度 2 (●点灯時) に指定されたチャンネル / グループ上にアクティビティがあることを検出しています。

* キャパシティプラスでは利用不可



未読メッセージ

受信トレイに未読メッセージがあります。



受信トレイが一杯

ユーザーの受信トレイが一杯です。



緊急

無線機が緊急モードです。



セキュア

プライバシー機能が有効です。



非セキュア

プライバシー機能が無効です。



サイトローミング*

サイトローミング機能が有効です。



ダイレクトモード*

リピーターがない場合、ディレクト無線機が無線通信に設定されています。



バッテリー

バーの本数 (0 - 4) でバッテリーの残量を示します。低バッテリー状態になると点滅します。

■ 通話アイコン

以下は、通話中に無線機のディスプレイに表示されるアイコンです。これらのアイコンは、ID タイプを示すために連絡先リストにも表示されます。



プライベート通話

プライベート通話中であることを示します。連絡先リストでは、加入者のエイリアス (名前) または ID (番号) を示します。



グループ通話 / 一斉通話

グループ通話中または一斉通話中であることを示します。連絡先リストでは、グループのエイリアス (名前) または ID (番号) を示します。

* キャパシティプラスでは利用不可

■ 送信済みアイテムアイコン

以下のアイコンは、送信済みアイテムフォルダで無線機のディスプレイの右上コーナーに表示されます。



送信成功

テキストメッセージが無事送信されたことを示します。



送信失敗

テキストメッセージを送信できません。

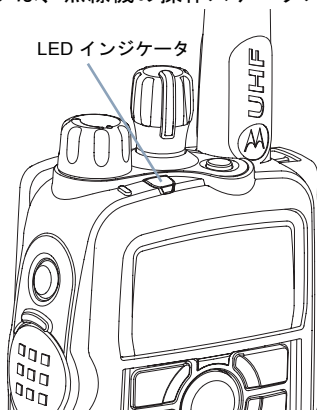


実行中

- グループのエイリアスまたは ID へのテキストメッセージの送信が保留中です。
- 加入者のエイリアスまたは ID へのテキストメッセージの送信は保留となり、承認を待っている状態です。

■ LED インジケータ

LED インジケータは、無線機の操作ステータスを示します。




赤色の点滅 – 無線機が低バッテリー状況で送信している、緊急送信を受信している、あるいは電源を入れた際のセルフテストが失敗しています。

黄色の点灯 – 無線機がチャンネルを監視しています。


黄色の点滅 – 無線機がアクティビティをスキャンしているか、あるいはページングを受信しています。

黄色の2回点滅 – 無線機がキャパシティプラスであってもリピーターに接続されていないか、キャパシティプラスの全チャンネルが現在ビジーです。

黄色の急速な点滅 – 無線機が現在、新しいサイトを検索しています。

緑色の点灯 – 無線機が送信しています。

緑色の点滅 – 無線機の電源が入り、非プライバシー有効通話またはデータを受信しているか、OTA (over the air) のアクティビティを検知しています。

緑色の急速な点滅 – 無線機がプライバシー有効通話かデータを受信しています。


注： 従来モードで LED が緑色に点滅した場合、無線機がエア接続のアクティビティを検出したことを表します。デジタルプロットコールの性質により、このアクティビティは無線機のプログラム済みチャンネルに影響を与える、または与えない場合があります。


キャパシティプラスの場合に LED が緑色に点滅した場合、無線機がエア接続のアクティビティを検出したことを表します。


[PTT] ボタンを押すと、無線機が適切な動作をプログラムされていれば、無線機は通話許可トーンまたは通話拒否トーンによって、送信可能かどうかを自動的に判別します。


■ 音声トーン

警告トーンは、無線機のステータスまたは受信データへの無線機の反応を音声で示します。

連続トーン  モノトーン音終了まで音が続きます。

定期的トーン  無線機で設定された時間に応じ、定期的に音が鳴ります。トーンが開始、中止して、繰り返されます。

反復トーン  ユーザーが終了するまで、シングルトーンが繰り返されます。

瞬間トーン  無線機で定義された短い時間、一度だけ音が鳴ります。

■ インジケータ トーン

高いトーン □

低いトーン ■



ポジティブインジケータ
トーン



ネガティブインジケータ
トーン

通話の着信と発信

MOTOTRBO ポータブルの設定方法についてご理解いただけましたら、いよいよ無線機をお使いいただけます。

このナビゲーションガイドを使って、基本的な通話機能に慣れてください。

| | |
|---|--------|
| サイト選択 | 16 ページ |
| ゾーン選択 | 17 ページ |
| 無線チャンネル、加入者 ID、 またはグループ ID を選択 | 18 ページ |
| 無線通話の受信と応答 | 18 ページ |
| 無線通話の発信 | 20 ページ |
| 無線通話の停止 | 23 ページ |
| ダイレクトモード | 24 ページ |
| 監視機能 | 25 ページ |

■ サイト選択

サイトとは、ベースステーションが設置され、無線機に最適な通信範囲を提供している特定の地域のことです。

有効になっていれば、無線機はインターネットプロトコル (IP) ネットワークを経由して、別の利用可能サイトに接続できます。

詳しくは、60 ページの **IP サイト接続** を参照してください。

■ ゾーン選択

ゾーンとは、チャンネルのグループのことです。無線機は最大 250 のゾーンをサポートします。1 ゾーンの最大チャンネル数は 16 です。








以下の手順でゾーンを選択します。

手順：

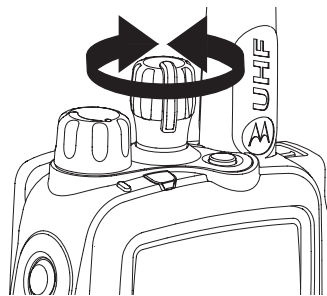
プログラムされた [ゾーン] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Zone に移動し、 を押して選択します。
- 3 現在のゾーンが表示され、✓ で示されます。
- 4  または  を押して必要なゾーンに移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイに <Zone> Selected と表示され、すぐに選択されたゾーンの画面に戻ります。

■ 無線チャンネル、加入者 ID、またはグループ ID を選択



手順：

必要なゾーンが表示されたら (無線機に複数のゾーンがある場合)、プログラムされたチャンネルセレクターノブを回し、チャンネル、加入者のエイリアスまたは ID、グループのエイリアスまたは ID を選択します。

■ 無線通話の受信と応答

チャンネル、加入者 ID、またはグループ ID が表示されたら、通話の受信や応答に進むことができます。

無線機が送信している間は緑色の LED が点灯し、無線機が受信している間は緑色に点滅します。

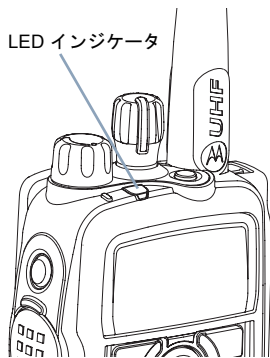
注：無線機が送信している間は緑色の LED が点灯し、無線機がプライバシー有効通話を受信している際には急速に点滅します。プライバシー有効通話のスクランブルを解除するには、お使いの無線機が、送信側無線機（通話を受信している無線機）と同一のプライバシーキー、または同一のキー値とキー ID（ディーラーがプログラミング）を有している必要があります。

詳しくは、58 ページの **プライバシー** を参照してください。






📁 グループ通話の受信と応答

ユーザーのグループから通話を受信するには、お使いの無線機がそのグループの一部として設定されている必要があります。



手順：


グループ通話を受信する場合（ホーム画面で）：

- 1 緑色の LED が点滅します。
- 2 ディスプレイの 1 行目に、発信者のエイリアスと RSSI アイコンが表示されます。2 行目には、グループのエイリアスとグループ通話アイコンが表示されます（デジタルモードの場合のみ）。
- 3 無線機を、口から垂直に 1 ～ 2 インチ（2.5 ～ 5.0cm）離して持ちます。
- 4  チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、送信無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。通話に応答するには、[PTT] ボタンを押します。
または
 音声割込み機能が有効になっている場合、[PTT] ボタンを押して送信側無線機からの現在の通話を停止し、会話 / 応答ができるようにそのチャンネルを解放します。
- 5 緑色の LED が点灯します。
- 6 通話許可トーン（有効になっている場合）が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
 PTT サイドトーン（有効になっている場合）が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

- 7 [PTT] ボタンを放して聞きます。
- 8 事前に定められた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。

グループ通話について詳しくは、20 ページの**グループ通話発信**を参照してください。

注：無線機が、ホーム画面以外の画面でグループ通話を受信すると、通話に応答するまでその画面のままとなります。

応答前に発信者のエイリアスを確認するには、 ボタンを長く押してホーム画面に戻ります。

プライベート通話の受信と応答

プライベート通話とは、ある一つの無線機から別の一つの無線機への通話のことです。

プライベート通話には二種類あります。一つは、通話設定の前に無線機プレゼンスチェックが行われる場合で、もう一つは通話を即座に設定するものです。

無線機がチェックされると、緑色の LED が点滅します。

ディーラーは、これらの通話タイプのいずれか 1 つのみを無線機にプログラムできます。

手順：

プライベート通話を受信する際：

- 1 緑色の LED が点滅します。

- 2 ディスプレイの 1 行目に、加入者のエイリアスまたは ID と、RSSI アイコンが表示されます。2 行目には、Private Call とプライベート通話アイコンが表示されます。

- 3 無線機を、口から垂直に 1 ~ 2 インチ (2.5 ~ 5.0cm) 離して持ちます。

- 4 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、送信無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。

通話に応答するには、[PTT] ボタンを押します。

または

音声割込み機能が有効になっている場合、[PTT] ボタンを押して送信側無線機からの現在の通話を停止し、会話 / 応答ができるようにそのチャンネルを解放します。

- 5 緑色の LED が点灯します。

- 6 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

- 7 [PTT] ボタンを放して聞きます。

- 8 事前に定められた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。

- 9 短いトーンが聞こえます。ディスプレイには Call Ended と表示されます。


プライベート通話について詳しくは、21 ページの**プライベート通話発信**を参照してください。

📞 一斉通話の受信

一斉通話とは、ある一つの無線機からチャンネルの各無線機への通話を指します。ユーザーの注意を十分に促す必要がある重要な通知を行うために使われます。

手順：

一斉通話を受信する際：

- 1 トーンが鳴り、緑色の LED が点滅します。
- 2 ディスプレイの 1 行目に、発信者のエリアスと RSSI アイコンが表示されます。2 行目には、All Call と一斉通話アイコンが表示されます。
- 3 一斉通話が終了すると、通話を受信する前の画面に戻ります。
 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、送信側無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが使用できるようになったことを示しています。



一斉通話に応答することはできません。

一斉通話について詳しくは、22 ページの**一斉通話の発信**を参照してください。

注：通話を受信中に別のチャンネルに切り替える場合、無線機は一斉通話の受信を停止します。
一斉通話中、通話が終了するまで、プログラムされたボタン機能のいずれも使うことは**できません**。

■ 無線通話の発信

以下を使って、チャンネル、加入者 ID、グループを選ぶことができます：

- チャンネルセレクターノブ
- プログラムされた [ワンタッチアクセス] ボタン 
- 連絡先リスト (34 ページの**連絡先設定参照**)
- 手動ダイヤル (連絡先から) – この方法はプライベート通話専用で、キーパッドを使用してダイヤルします (35 ページの**連絡先からのプライベート通話発信 参照**) 

注：プライバシー有効送信を送るには、お使いの無線機のチャンネルでプライバシー機能が有効になっている必要があります。お使いの無線機と同一のプライバシーキー、または同一キー値とキー ID を有する相手先無線機のみが、送信のスクランブルを解除できます。

詳しくは、58 ページの**プライバシー**を参照してください。




📞 チャンネルセレクターノブを使った通話の発信

📞 グループ通話発信

ユーザーのグループに通話を発信するには、お使いの無線機がそのグループの一部として設定されている必要があります。

手順：

- 1 チャンネルセクターノブを回し、アクティブなグループのエイリアスまたは ID のチャンネルを選びます。
- 2 無線機を、口から垂直に 1～2 インチ (2.5～5.0cm) 離して持ちます。
- 3 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。ディスプレイに、グループのエイリアスとグループ通話アイコンが表示されます。
- 4 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
 PTT サイドトーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
- 5 [PTT] ボタンを放して聞きます。相手先の無線機が応答すると、緑色の LED が点滅します。ディスプレイに、グループ通話アイコン、送信中の無線機のエイリアスまたは ID が表示されます。
- 6 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。

**または**

事前に定められた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。

7 無線機は通話を開始する前の画面に戻ります。

連絡先からもグループ通話を行えます (34 ページの**連絡先からのグループ通話発信**参照)。

📞 プライベート通話発信 📞

許可した個別の無線機が開始したプライベート通話の受信や応答を行うには、お使いの無線機がプライベート通話を開始できるようにプログラムされている必要があります。

この機能が無効である場合に、連絡先リスト、通話ログ、[ワンタッチアクセス] ボタン、またはチャンネルセクターノブからプライベート通話を試みると、ネガティブインジケータートーンが鳴ります。

テキストメッセージまたはページングを使用して、個別の無線機に連絡します。詳しくは、47 ページの**テキストメッセージ機能**、または 41 ページの**ページング操作**を参照してください。

手順：

- 1 チャンネルセクターノブを回し、アクティブ加入者のエイリアスまたは ID のチャンネルを選びます。
- 2 無線機を、口から垂直に 1～2 インチ (2.5～5.0cm) 離して持ちます。


- 3 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。1 行目に、加入者のエイリアスまたは ID が表示されます。2 行目には、Private Call とプライベート通話アイコンが表示されます。
- 4 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
- 5 [PTT] ボタンを放して聞きます。相手先の無線機が応答すると、緑色の LED が点滅します。
- 6 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。
または
事前に定められた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。
- 7 短いトーンが聞こえます。ディスプレイには Call Ended と表示されます。

連絡先からプライベート通話を行ったり (35 ページの連絡先からのプライベート通話発信参照)、キーボード入力が必要なエイリアスを素早く検索することもできます (英数字のみ。36 ページのエイリアス検索によるプライベート通話発信参照)。

📄 一斉通話の発信

この機能により、チャンネルの一斉ユーザーに送信できます。この機能を使えるよう、お使いの無線機がプログラムされている必要があります。

手順:

- 1 チャンネルセクターノブを回し、アクティブな一斉通話グループのエイリアスまたは ID のチャンネルを選びます。
- 2 無線機を、口から垂直に 1 ~ 2 インチ (2.5 ~ 5.0cm) 離して持ちます。
- 3 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。ディスプレイに、一斉通話グループのエイリアスと一斉通話アイコンが表示されます。
- 4 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
 PTT サイドトーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。


チャンネルのユーザーは一斉通話に応答することはできません。

📄 ワンタッチアクセスボタンでグループまたはプライベート通話を発信

ワンタッチアクセス機能により、事前設定されたエイリアスまたは ID に対し、簡単にグループやプライベート通話をかけられます。この機能は、ボタンを短くまたは長く押すというプログラム可能なボタンの押し方に割り当てることができます。

[ワンタッチアクセス] ボタンに指定されるエイリアスまたは ID は一つのみです。お使いの無線機で、複数の [ワンタッチアクセス] ボタンをプログラムすることが可能です。

手順：

- 1 プログラムされた [ワンタッチアクセス] ボタンを押し、事前に定義されたエイリアスまたは ID にグループやプライベート通話をかけます。
- 2 無線機を、口から垂直に 1～2 インチ (2.5～5.0cm) 離して持ちます。
- 3 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。ディスプレイに、グループ / 加入者のエイリアスまたは ID、およびグループ通話 / プライベート通話アイコンが表示されます。
- 4 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
 **グループ通話のみ**：PTT (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
- 5 [PTT] ボタンを放して聞きます。相手先の無線機が応答すると、緑色の LED が点滅します。
- 6 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。
または
事前に定められた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。
- 7 無線機は通話を開始する前の画面に戻ります。

プライベート通話の場合、通話が終了すると短いトーンが聞こえます。

■ 無線通話の停止

この機能により、現在進行中のグループまたはプライベート通話を停止し、送信のためにチャンネルを解放することができます。例えば、ユーザーが気づかずに PTT ボタンを押してしまう「スタックマイクロフォン」の状態にある場合に、この機能を使うことができます。

この機能を使用するには、お使いの無線機をプログラムする必要があります。

手順：

必要なチャンネル上で：

- 1 プログラムされた [リモート送信解除] ボタンを押します。
- 2 ディスプレイに Remote Dekey と表示されます。
- 3 承認を待ちます。
- 4 無線機がポジティブインジケータトーンを鳴らし、ディスプレイに Remote Dekey Success と表示されます。これはチャンネルが解放されていることを示しています。
または
無線機がネガティブインジケータトーンを鳴らし、ディスプレイに Remote Dekey Failed と表示されます。

無線機から発信されている通話が、この機能による割り込みが可能な通話である場合、ディスプレイに *Call Interrupted* と表示され、無線機は [PTT] ボタンを放すまでネガティブインジケータトーンを鳴らします。

■ ダイレクトモード

リピーターが作動していない場合や、お使いの無線機がリピーターの圏外にある場合でも、他の無線機が通話範囲内であればコミュニケーションを継続できます。これが「ダイレクトモード」と呼ばれる機能です。

注：この機能はキャパシティプラスでは利用不可です。

手順：

プログラムされた [リピーター / ダイレクトモード] ボタンを押して、ダイレクトモードモードとリピーターモード間を切り替えます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Talkaround に移動し、 を押して選択します。

5 無線機がリピーターモードであれば、Turn On と表示されます。

または

無線機がダイレクトモードモードであれば、Turn Off と表示されます。

6  を押して選択します。

7 ディスプレイには Talkaround On と表示されます。

または

ディスプレイには Talkaround Off と表示されます。

8 画面は自動的に前のメニューに戻ります。

電源が切れた後も、ダイレクトモード設定が保持されます。

■ 監視機能

📄 チャンネルの監視

監視機能を使って、送信前にチャンネルが自由であることを確かめます。

手順：

- 1 プログラムされた [監視] ボタンを押し続け、通信状況を聞きます。
- 2 ディスプレイに監視アイコンが表示され、LED が黄色に点灯します。
- 3 お使いの無線機のプログラムに応じて、無線機通信状況が聞こえるか、あるいは何も聞こえません。
- 4 「ホワイトノイズ」が聞こえる場合（つまり、チャンネルは未使用だということです）、[PTT] ボタンを押して話し、ボタンを放して聞きます。

📄 モニター

モニターを使って、選択したチャンネルのアクティビティを継続的に監視します。

注：この機能はキャパシティプラスでは利用不可です。

手順：

- 1 プログラムされた [モニター] ボタンを押します。
- 2 無線機が警告トーンを発します。LED が黄色く点灯し、ディスプレイに Permanent Monitor On と表示されます。ディスプレイにモニターアイコンが表示されます。
- 3 プログラムされた [モニター] ボタンを押し、モニターモードを終了します。
- 4 無線機が警告トーンを発します。LED が消灯し、ディスプレイに Permanent Monitor Off と表示されます。

高度機能

このナビゲーションガイドを使って、お使いの無線機で利用可能な高度な機能について詳しく学びましょう。

| | |
|----------------------|--------|
| 無線機確認 | 26 ページ |
| リモートモニター | 28 ページ |
| スキャンリスト | 30 ページ |
| スキャン | 32 ページ |
| 連絡先設定 | 34 ページ |
| 通話インジケータ設定 | 37 ページ |
| 通話ログ機能 | 39 ページ |
| ページング操作 | 41 ページ |
| 緊急操作 | 43 ページ |
| テキストメッセージ機能 | 47 ページ |
| プライバシー | 58 ページ |
| デュアルトーンマルチ周波数 (DTMF) | 59 ページ |
| IP サイト接続 | 60 ページ |
| セキュリティ | 62 ページ |
| ローンワーカー | 64 ページ |
| ユーティリティ | 65 ページ |

無線機確認




有効である場合、この機能を使用することで、システム内の他の無線機がアクティブであるかどうかを、その無線機のユーザーを呼出さずに判断できます。相手先の無線機には、音声や映像による通知は行われません。

この機能は、加入者のエイリアスまたは ID にのみ利用できます。

無線機確認の送信

手順：








プログラムされた [無線機確認] ボタンを使用します。

- 1 プログラムされた [無線機確認] ボタンを押します。
- 2  または  を押して必要な加入者のエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 3 ディスプレイには Radio Check: <Subscriber Alias or ID> と表示され、無線機確認が実行中であることが示されます。緑色の LED が点灯します。
- 4 承認を待ちます。
- 5 相手先無線機がシステム内でアクティブであれば、トーンが鳴り、ディスプレイに Target Radio Available と短く表示されます。
または
相手先無線機がシステム内でアクティブでない場合、トーンが鳴り、ディスプレイに Target Radio Not Available と短く表示されます。
- 6 加入者のエイリアスまたは ID の画面に戻ります。




または


手順:

メニューを使用します。





- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して `Contacts` に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して必要な加入者のエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。




または


 または  を押して `Manual Dial` に移動し、 を押して選択します。

以前にダイヤルした ID が存在する場合、その ID と点滅するカーソルが表示されます。キーパッドを使用して ID を編集します。 を押して選択します。

または

 または  を押して `Manual Dial` に移動し、 を押して選択します。加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。

- 4  または  を押して `Radio Check` に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには `Radio Check: <Subscriber Alias or ID>` と表示され、無線機確認が実行中であることが示されます。緑色の LED が点灯します。
- 6 承認を待ちます。
- 7 相手先無線機がシステム内でアクティブであれば、トーンが鳴り、ディスプレイに `Target Radio Available` と短く表示されます。
または
相手先無線機がシステム内でアクティブでない場合、トーンが鳴り、ディスプレイに `Target Radio Not Available` と短く表示されます。
- 8 加入者のエイリアスまたは ID の画面に戻ります。

無線機が承認待ちのときに  ボタンを押すと、トーンが鳴り、無線機はすべての試行を強制終了し、無線機確認モードを終了します。

■ リモートモニター




リモートモニター機能を使用して、相手先の無線機のマイクをオンにします (加入者のエイリアスまたは ID のみ)。相手先の無線機には、音声や映像による通知は行われません。この機能を使用することで、相手先無線機の周りのあらゆる音声アクティビティをリモートから監視できます。

この機能を使えるよう、お使いの無線機がプログラムされている必要があります。

リモートモニターの開始

手順:

プログラムされた [リモートモニター] ボタンを使用します。

- 1 プログラムされた [リモートモニター] ボタンを押します。
- 2  または  を押して必要な加入者のエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 3 無線機から警告トーンが鳴り、LED が緑色に点滅します。
- 4 承認を待ちます。
- 5 ディスプレイに Remote Monitor Successful と表示されます。
または
ディスプレイに Remote Monitor Failed と表示されます。
- 6 成功時:
無線機は、プログラムされた期間、モニター対象無線機からの音声の受信を開始します。



















タイマーが終了すると、無線機から警告トーンが鳴り、LED が消灯します。ディスプレイに Remote Monitor Ended と表示されます。

または
失敗時:
無線機は、プログラムされた試行回数が終わるまで試行を続けます。

または

手順:

メニューを使用します。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Contacts に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して必要な加入者のエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
または
 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。
以前にダイヤルした ID が存在する場合、その ID と点滅するカーソルが表示されます。キーパッドを使用して ID を編集します。 を押して選択します。
または
 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Remote Mon. に移動し、 を押して選択します。

- 5 無線機から警告トーンが鳴り、LED が緑色に点滅します。
- 6 承認を待ちます。
- 7 ディスプレイに Remote Monitor Successful と表示されます。
または
ディスプレイに Remote Monitor Failed と表示されます。
- 8 成功時：
無線機は、プログラムされた期間、モニター対象無線機からの音声の受信を開始します。
タイマーが終了すると、無線機から警告トーンが鳴り、LED が消灯します。ディスプレイに Remote Monitor Ended と表示されます。
または
失敗時：
無線機は、プログラムされた試行回数が終わるまで試行を続けます。

📄 リモートモニターの停止

手順：

- 1 プログラムされた [リモート送信解除] ボタンを押します。
- 2 ディスプレイに Remote Dekey と表示されます。
- 3 承認を待ちます。
- 4 無線機がポジティブインジケータトーンを鳴らし、ディスプレイに Remote Dekey Success と表示されます。これはチャンネルが解放されていることを示しています。
または
無線機がネガティブインジケータトーンを鳴らし、ディスプレイに Remote Dekey Failed と表示されます。










■ スキャンリスト

スキャンリストは、個別チャンネル/グループに対して作成され、割り当てられます。現在のチャンネル/グループのスキャンリストで指定されたチャンネル/グループ系列を循環することにより、お使いの無線機が音声アクティビティをスキャンします。無線機は最大 250 のスキャンリストをサポートできます。リスト内の最大メンバー数は 16 です。各スキャンリストはアナログとデジタルの両方が混在するエントリーをサポートします。スキャンリストを編集して、チャンネルの追加、削除、または優先順位付けを行えます。

注：この機能はキャパシティプラスでは利用不可です。

📄 スキャンリスト内のエントリーの表示

手順：























- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Scan に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して View/Edit List に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を使用して、リストにある各メンバーを表示します。

メンバーのエイリアスの左に優先度アイコンが表示されます（設定されている場合）。これは、メンバーが優先度 1 または優先度 2 のチャンネルリストに含まれているかどうかを示します。スキャンリストに複数の優先度 1 または優先度 2 チャンネルを含めることは**できません**。優先度をなしに設定すると優先度アイコンは表示されません。

📄 スキャンリストの編集




















📄 スキャンリストへの新規エントリーの追加


手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Scan に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して View/Edit List に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Add Member に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 6  または  を押して必要な優先度にし、 を押して選択します。
- 7 ディスプレイには Entry Saved と表示され、その次に Add Another? と表示されます。
- 8 別のエントリーを追加するには、 または  を押して Yes を表示し、 を押してこれを選択してから、ステップ 5 と 6 を繰り返します。
または現在のリストを保存するには、 または  を押して、No を表示し、 を押して選択します。

📄 スキャンリストからのエントリの削除

















手順:

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Scan に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して View/Edit List に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Delete に移動し、 を押して選択します。
- 6 Delete Entry? が表示されたら、 または  を押して Yes に移動し、 を押してこれを選択して、エントリを削除します。ディスプレイには Entry Deleted と表示されます。
または
 または  を押して No に移動し、 を押して、前の画面に戻ります。
- 7 ステップ 4 から 6 を繰り返してその他のエントリを削除します。

すべての必要なエイリアスまたは ID を削除したら、 を長く押してホーム画面に戻ります。

📄 スキャンリスト内のエントリの優先度の設定と編集

手順:

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Scan に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して View/Edit List に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Edit Priority に移動し、 を押して選択します。
- 6  または  を押して必要な優先度にし、 を押して選択します。
- 7 ディスプレイには Entry Saved と表示され、その後前の画面に戻ります。
- 8 優先度アイコンがメンバー名の左側に表示されます。

優先度をなしに設定すると優先度アイコンは表示されません。

■ スキャン

スキャンを開始すると、現在のチャンネルのプログラムスキャンリストを無線機が循環し、音声アクティビティを検索します。

黄色のLEDが点滅し、スキャンアイコンがディスプレイに表示されます。

デュアルモードスキャン中、デジタルチャンネルをお使いの場合、無線機はアナログチャンネルにロックされます。通話中、デジタルモードからアナログモードに自動的に切り替わりません。逆もまた同じです。

スキャンを開始するには2通りの方法があります。

- **メインチャンネルスキャン (手動)**: お使いの無線機が、スキャンリストにあるすべてのチャンネル / グループをスキャンします。スキャンを開始すると、設定に応じて、最近スキャンされた「アクティブな」チャンネル / グループ、あるいはスキャンが開始されたチャンネルで無線機が自動的に開始する場合があります。
- **自動スキャン (自動)**: 自動スキャンが有効になっているチャンネル / グループを選択すると、無線機が自動的にスキャンを開始します。

注: この機能はキャパシティプラスでは利用不可です。






📄 スキャン開始と停止

手順:

プログラムされた [スキャン] ボタンを押して、スキャンを開始、または停止します。

または

以下の手順に従います。

- 1 チャンネルセレクターノブを使用して、スキャンリストがプログラムされたチャンネルを選択します。
- 2  を押してメニューにアクセスします。
- 3  または  を押して Scan に移動し、 を押して選択します。
- 4 スキャンが無効であれば、ディスプレイに Turn On と表示されます。
または
スキャンが有効であれば、ディスプレイに Turn Off と表示されます。
- 5  を押して選択します。
- 6 スキャンが有効になると、黄色のLEDが点滅し、スキャンアイコンがディスプレイに表示されます。
または
スキャンが無効になると、黄色のLEDが消灯し、スキャンアイコンはディスプレイに表示されません。

スキャン中、無線機は選択されたチャンネルから送信されるデータ (テキストメッセージ、位置情報、テレメトリー、PC データなど) の受信のみを行います。

📄 スキャン中の送信への応答

スキャン中、お使いの無線機はアクティビティが検知されたチャンネル/グループで停止します。無線機は、「ハングタイム」と呼ばれるプログラムされた時間だけそのチャンネルにとどまります。

手順：

- 1 無線機を、口から垂直に1～2インチ（2.5～5.0cm）離して持ちます。
🔊 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、送信無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。
- 2 ハングタイム中に [PTT] ボタンを押します。緑色の LED が点灯します。
- 3 通話許可トーン（有効になっている場合）が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
🔊 PTT サイドトーン（有効になっている場合）が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
- 4 [PTT] ボタンを放して聞きます。
- 5 ハングタイム中に応答しないと、無線機は他のチャンネル/グループのスキャンに戻ります。

📄 迷惑チャンネルの削除

チャンネルが不要な通話やノイズ（「迷惑」チャンネルと称する）を作成し続ける場合、その不要なチャンネルをスキャンリストから一時的に削除することができます。

この機能は、選択チャンネルとして指定されたチャンネルには適用されません。

手順：

- 1 無線機が不要あるいは迷惑チャンネルに「ロック」されたら、プログラムされた [迷惑チャンネル削除] ボタンをトーンが聞こえるまで押します。
- 2 [迷惑チャンネル削除] ボタンを放します。迷惑チャンネルが削除されます。

「迷惑」チャンネルの削除は、プログラムされた [迷惑チャンネル削除] ボタンからのみ行えます。この機能は、メニューからはアクセスできません。

📄 迷惑チャンネルの復元

手順：

削除された迷惑チャンネルを復元するには、以下のいずれかを行ってください：

- 無線機の電源を切り、もう一度電源を入れます。または
- プログラムされた [スキャン] ボタン、またはメニューでスキャンを停止し、再開します。または
- チャンネルセレクターノブ経由でチャンネルを変更します。

■ 連絡先設定

連絡先は、無線機の「アドレス帳」機能です。各エントリは、通話の発信先とするエイリアスまたは ID に対応します。

さらに、各エントリはコンテキストに応じて、グループ通話、プライベート通話、一斉通話、PC 通話、ディスパッチ通話の 5 種類の通話のいずれか 1 つに関連付けられています。

PC 通話とディスパッチ通話はデータ関連です。これらはアプリケーションで使用する場合のみ利用できます。詳細については、データアプリケーションのマニュアルを参照してください。

注：チャンネルでプライバシー機能が有効であれば、そのチャンネルで、プライバシーが有効であるグループ通話、プライベート通話、および一斉通話を行えます。お使いの無線機と同一のプライバシーキー、または同一のキー値とキー ID を有する相手先無線機のみが、送信内容をスクランブル解除できます。

詳しくは、58 ページの **プライバシー** を参照してください。



お使いの無線機は、2 つの連絡先リストをサポートします。アナログ連絡先とデジタル連絡先です。各連絡先リストは最大で 500 メンバーです。

連絡先の各エントリには、以下の情報が表示されます。

- 通話タイプ
- 通話エイリアス
- 通話 ID

注：デジタル連絡先リストの加入者 ID の追加、削除、編集を行います。

アナログ連絡先リストの場合、リストの表示とページングの開始のみ行えます。追加、削除、および編集機能は、ディーラーのみが実行できます。

📁 連絡先からのグループ通話発信

手順：

- 1 を押してメニューにアクセスします。
- 2 または を押して **Contacts** に移動し、 を押して選択します。エントリはアルファベット順にソートされます。
- 3 または を押して必要なグループエイリアスまたは ID に移動します。
- 4 無線機を、口から垂直に 1 ~ 2 インチ (2.5 ~ 5.0cm) 離して持ちます。
- 5 **[PTT]** ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。ディスプレイに、グループのエイリアスとグループ通話アイコンが表示されます。
- 6 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
 PTT サイドトーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

7 [PTT] ボタンを放して聞きます。グループ内の任意のユーザーが応答すると、緑色の LED が点滅します。ディスプレイに、グループ通話のアイコン、グループ ID、およびユーザーの ID が表示されます。

8 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。



または

プログラムされた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。

📄 連絡先からのプライベート通話発信 📞

手順：

1 を押してメニューにアクセスします。

2 または を押して Contacts に移動し、 を押して選択します。エントリはアルファベット順にソートされます。

3 または を押して必要な加入者のエイリアスまたは ID に移動します。

または

または を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。

以前にダイヤルした加入者のエイリアスまたは ID が存在する場合、そのエイリアスまたは ID と、点滅するカーソルが表示されます。

キーパッドを使用して ID を編集します。

または

または を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。

キーパッドを使用して、新しい加入者のエイリアスまたは ID を入力します。

4 無線機を、口から垂直に 1 ~ 2 インチ (2.5 ~ 5.0cm) 離して持ちます。

5 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。1 行目に、加入者のエイリアスまたは ID が表示されます。2 行目には、Private Call とプライベート通話アイコンが表示されます。

6 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

7 [PTT] ボタンを放して聞きます。相手先無線機が応答すると LED は緑色に点滅し、ディスプレイに送信ユーザーの ID が表示されます。

8 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。

または

プログラムされた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。







9 短いトーンが聞こえます。ディスプレイには Call Ended と表示されます。

📁 エイリアス検索によるプライベート通話発信 📞

エイリアスや英数字検索を使用して、必要な加入者エイリアスを取得することもできます。

この機能は、連絡先でのみ利用できます。

手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Contacts に移動し、 を押して選択します。エントリはアルファベット順にソートされます。
- 3 エイリアスの最初の文字を入力します。
- 4  または  を押して必要なエイリアスに移動します。
- 5 無線機を、口から垂直に 1 ~ 2 インチ (2.5 ~ 5.0cm) 離して持ちます。
- 6 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。緑色の LED が点灯します。1 行目に、相手先無線機の ID が表示されます。2 行目には、Private Call とプライベート通話アイコンが表示されます。

- 7 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
- 8 [PTT] ボタンを放して聞きます。相手先の無線機が応答すると、緑色の LED が点滅します。
- 9 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。
または
プログラムされた時間中、音声アクティビティがない場合、通話が終了します。
- 10 短いトーンが聞こえます。ディスプレイには Call Ended と表示されます。

注：無線機が通話を設定しているときに、[PTT] ボタンを放すと、無線機は通知なしに前の画面に戻ります。

プライベート通話を設定する前に、無線機プレゼンスチェックを実行するように無線機をプログラムすることができます。相手先無線機が利用不可であれば、短いトーンが鳴り、ディスプレイに Party Not Available と短く表示されます。



















無線機は、無線機プレゼンスチェックを開始する前のメニューに戻ります。

■ 通話インジケータ設定

📄 プライベート通話用着信音のオン、オフの切り替え

受信プライベート通話の着信音のオンとオフを切り替えられます。

手順：























- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Call Ringers に移動し、 を押して選択します。
- 6  または  を押して Private Call に移動し、 を押して選択します。
- 7 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押して、プライベート通話の着信音を有効にします。ディスプレイには Private Call Ringer On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押して、プライベート通話の着信音を無効にします。ディスプレイには Private Call Ringer Off と表示されます。

📄 テキストメッセージ用着信音のオン、オフの切り替え



受信テキストメッセージの着信音のオンとオフを切り替えられます。























手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Call Ringers に移動し、 を押して選択します。
- 6  または  を押して Text Message に移動し、 を押して選択します。
- 7 現在のトーンは ✓ で示されます。
- 8  または  を押して必要なトーンを表示し、 を押して選択します。ディスプレイには、Tone <Number> Selected と表示され、選択したトーンの左側に ✓ が表示されます。
または
 または  を押して Turn Off に移動し、 を押して選択します。ディスプレイには、Text Message Ringer Off と表示され、Turn Off の左側に ✓ が表示されます。

📄 テキスト付きテレメトリー状態用着信音のオン、オフの切り替え 🎵

テキスト付きテレメトリー状態の着信音のオンとオフを切り替えられます。














手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Call Ringers に移動し、 を押して選択します。
- 6  または  を押して Telemetry に移動し、 を押して選択します。
- 7 現在のトーンは ✓ で示されます。
- 8  または  を押して必要なトーンを表示し、 を押して選択します。ディスプレイには、Tone <Number> Selected と表示され、選択したトーンの左側に ✓ が表示されます。
または
 または  を押して Turn Off に移動し、 を押して選択します。ディスプレイには、Telemetry Ringer Off と表示され、Turn Off の左側に ✓ が表示されます。

📄 着信音スタイルの割り当て 🎵

特定の連絡先からページングやテキストメッセージを受信すると、事前定義された 10 個の着信音のいずれか 1 つが鳴るように、無線機をプログラムできます。

手順：


- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Contacts に移動し、 を押して選択します。エントリはアルファベット順にソートされます。
- 3  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Ring Style に移動し、 を押して選択します。
- 5 現在のトーンは ✓ で示されます。
- 6  または  を押して必要なトーンに移動し、 を押して選択します。
- 7 ディスプレイには Contact Saved と表示されます。




リストを操作すると、各着信音スタイルが鳴ります。




警告トーンの音量を上げる




無線機通話に応答がない状態が続くと継続的に警告を発するよう、無線機をプログラムできます。時間が経つ毎に警告トーンが自動的に大きくなるようになっています。この機能はエスカラート (Escalart) として知られています。




手順：



- 1  を押してメニューにアクセスします。

- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。

- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。

- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。

- 5  または  を押して Escalart に移動し、 を押して選択します。

- 6 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押してエスカラートを有効にします。ディスプレイには Escalart On と表示されます。
または
 ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押してエスカラートを無効にします。ディスプレイには Escalart Off と表示されます。

通話ログ機能

無線機は、最近の発信、応答、不在のプライベート通話をすべて記録します。通話ログ機能を使用して、最近の通話を表示して管理します。


各通話リストでは以下のタスクを実行できます。




- 連絡先への ID の格納
- 削除




最近の通話の表示

リストは Missed、Answered、および Outgoing です。



手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。

- 2  または  を押して Call Log に移動し、 を押して選択します。

- 3  または  を押して必要なリストを表示し、 を押して選択します。

- 4 ディスプレイには、最近のエントリがリストの最初に表示されます。

- 5  または  を押して、リストを表示します。






[PTT] ボタンを押して、現在選択されているエリアスまたは ID にプライベート通話を開始します。

📄 不在通話画面

通話に応答できなかった場合、無線機に不在通話メッセージが表示されます。不在通話をすぐ表示するには View を、後で表示するには View Later を選択します。















注：不在通話番号が表示された状態で、[PTT] ボタンを押すと、無線機は不在着信画面を終了し、プライベート通話を開始します。

手順：

- 1 ディスプレイには、Missed および不在通話の回数と View? が表示されます。
- 2  を押して、不在通話 ID を表示します。ディスプレイに不在通話ログリストが表示されます。
 を押して、エントリの格納や削除を行います。
または
 または  を押して View Later に移動し、 を押して選択します。ホーム画面に戻ります。

📄 不在通話リストのエイリアスまたは ID の格納

















手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Call Log に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Missed に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して必要な不在通話のエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Save に移動し、 を押して選択します。
- 6 点滅するカーソルが表示されます。必要に応じて、当該 ID のエイリアスを入力し、 を押します。
- 7 ディスプレイには Contact Saved と表示されます。

エイリアスなしで ID を格納することもできます。

☐ 通話リストからの通話の削除

手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Call Log に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して必要なリストに移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Delete Entry? に移動し、 を押して選択します。
- 6  を押して Yes を選択してエントリを削除します。ディスプレイには Entry Deleted と表示されます。
または
 または  を押して No に移動して、前の画面に戻ります。

選択した通話リストにエントリが存在しない場合、ディスプレイに List Empty と表示され、キーパッドトーンがオンであれば低いトーンが鳴ります (65 ページのキーパッドトーンのオンとオフの切り替えを参照)。

■ ページング操作


ページングページングにより、相手が応答できる状態になった際に向け直すよう、特定の無線機ユーザーに警告することができます。

この機能は、加入者のエイリアスまたは ID にのみ適用され、連絡先または手動ダイヤルメニューからアクセスできます。

☐ ページングの受信と応答















ページングページを受信すると、呼び出し元無線機のディスプレイに Call Alert とエイリアスまたは ID が交互に表示されます。

手順：

- 1 繰り返しトーンが聞こえます。黄色の LED が点滅します。
- 2 ページングページを受信してから 4 秒以内に [PTT] ボタンを押して、プライベート通話に応答します。
または
 を押して Ignore? を選択してページングを終了します。

☐ 連絡先リストからのページング発信

手順:

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Contacts に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して必要な加入者のエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
または
 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。
点滅するカーソルが表示されます。ページングの送り先加入者の ID を入力し、 を押します。
- 4  または  を押して Call Alert に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Call Alert: <Subscriber Alias or ID> と表示され、ページングが送信されたことが示されます。
- 6 無線機がページングを送信している間は緑色の LED が点灯します。
- 7 ページング承認を受信すると、トーンが鳴り、ディスプレイに Call Alert Successful と表示されます。
または
ページング承認を受信しない場合、トーンが鳴り、ディスプレイに Call Alert Failed と表示されます。

☐ ワンタッチアクセスでページングをするボタン

手順:

- 1 プログラムされた [ワンタッチアクセス] ボタンを押し、事前に定義されたエイリアスまたは ID にページングをします。
- 2 ディスプレイには Call Alert: <Subscriber Alias or ID> と表示され、ページングが送信されたことが示されます。
- 3 無線機がページングを送信している間は緑色の LED が点灯します。
- 4 ページング承認を受信すると、トーンが鳴り、ディスプレイに Call Alert Successful と表示されます。
または
ページング承認を受信しない場合、トーンが鳴り、ディスプレイに Call Alert Failed と表示されます。


■ 緊急操作

重大な状況を示すために、緊急アラームが使われます。いつでも、どの画面でも、現在のチャンネルでアクティビティがある場合であっても、緊急操作を開始することができます。

担当のディーラーはプログラムされた [緊急] ボタンにボタンを押す長さを設定することができます。

- 押す – 0.05 秒から 0.75 秒の間
- 長く押す – 1 秒から 3.75 秒の間

お使いの無線機は、3 つの緊急アラームをサポートしています：

- 緊急アラーム
- 通話及び緊急アラーム
- ハンズフリー緊急アラーム 

また、各アラームには以下のタイプがあります：

- **レギュラー** – 無線機が警告シグナルを送信し、音声および視覚的インジケータを示します。
- **サイレント** – 音声あるいは視覚的インジケータなしに、無線機が警告シグナルを送信します。[PTT] ボタンを押して通話を開始するまで、相手先の無線機から応答（通話）はありません。
- **音声つきサイレント** – 無線機が警告シグナルを送信します。[PTT] ボタンを押して通話を開始、あるいは応答するまで、音声や視覚的インジケータなしに着信通話を受信することができます。

上記の緊急アラームのいずれか 1 つのみを、プログラムした [緊急] ボタンに割り当てることができます。


📄 緊急アラームの受信

手順：

- 1 緊急アラームを受信すると、ディスプレイに緊急アイコンと受信した警告の個数が表示され、Alarm Rcvd と送信者のエイリアスまたは ID が交互に表示されます。
- 2 トーンが鳴り、赤色の LED が点滅します。
- 3 有効である場合、無線機は緊急警告を自動的に承認します。

無線機が緊急警告を受信すると、承認を送信し、ユーザーが緊急モードを終了するまで、緊急アラーム受信通知が表示されます。

緊急警告受信画面を終了するまで、他のどのような通知も受信できず、その他の通話も表示されません。




注：  を短く押してから、プログラムされた [緊急] ボタンを押して、緊急警告受信通知をクリアし、緊急モードを終了します。

📄 緊急警告への応答

手順：

緊急警告の受信時：

- 1 任意のボタンを押して、すべての緊急アラーム受信通知を停止します。

- 無線機を、口から垂直に1～2インチ(2.5～5.0cm)離して持ちます。
 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、送信側無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが使用できるようになったことを示しています。
- [PTT] ボタンを押して、緊急操作を開始した無線機と通話を行います。緑色のLEDが点灯します。無線機は緊急モードを保ちます。
- 通話許可トーン(有効になっている場合)が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
または
 PTT サイドトーン(有効になっている場合)が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。
- [PTT] ボタンを放して聞きます。緊急操作を開始した無線機が応答すると、緑色のLEDが点滅します。ディスプレイに、グループ通話のアイコン、グループID、および送信無線機のIDが表示されます。
- 通話が終了したら、 を短く押してから、プログラムされた [緊急] ボタンを押して、緊急アラーム通話受信通知をクリアし、緊急モードを終了します。
- 無線機はホーム画面に戻ります。

緊急警告の送信

この機能により、他の無線機の警告インジケーションを始動させる音声なしのシグナルである緊急警告を送信できます。

手順:

- プログラムされた [緊急] ボタンを押します。
- ディスプレイに Sending Alarm とお使いの無線機IDが交互に表示されます。LEDが緑色に点灯し、ホーム画面ディスプレイに緊急アイコンが表示されます。
- 緊急アラーム承認を受信すると、緊急トーンが鳴り、LEDが緑色で点滅します。ディスプレイに Emergency Alarm Successful と表示されます。
または
お使いの無線機が緊急警告承認を受信しないまますべての試行回数を終えると、トーンが鳴り、ディスプレイに Emergency Alarm Failed と表示されます。
- 無線機は緊急警告モードを終了し、ホーム画面に戻ります。

お使いの無線機がサイレントに設定されている場合、緊急モード中には音声や視覚的インジケータは一切表示されません。


通話及び緊急警告の送信

この機能により、緊急警告を別の無線機に送信できます。承認があり次第、両方の無線機がプログラムされた緊急チャンネル上でコミュニケーションを取れます。

手順：

- 1 プログラムされた [緊急] ボタンを押します。
- 2 ディスプレイに Sending Alarm とお使いの無線機 ID が交互に表示されます。LED が緑色に点灯し、ホーム画面ディスプレイに緊急アイコンが表示されます。
- 3 緊急警告承認を受信すると、緊急トーンが鳴り、LED が緑色で点滅します。ディスプレイに Emergency Alarm Successful と表示されます。
- 4 無線機を、口から垂直に 1 ～ 2 インチ (2.5 ～ 5.0cm) 離して持ちます。
- 5 [PTT] ボタンを押して、通話を発信します。LED が緑色に点灯し、ディスプレイにグループアイコンが表示されます。
- 6 通話許可トーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

または

-  PTT サイドトーン (有効になっている場合) が終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

- 7 [PTT] ボタンを放して聞きます。

- 8 チャンネルフリー指示機能が有効になっている場合、相手先無線機が [PTT] ボタンを放した瞬間に、短い警告トーンが鳴ります。これは、そのチャンネルが応答できるようになったことを示しています。[PTT] ボタンを押して応答します。



または

プログラムされた [緊急] ボタンを長押しして、緊急モードを終了します。

- 9 無線機はホーム画面に戻ります。

お使いの無線機がサイレントに設定されている場合、緊急モード中には音声や視覚的インジケータは一切表示されません。また、お客さまが [PTT] ボタンを押して通話を開始するまで、相手先無線機からの応答 (通話) は一切受信しません。

お使いの無線機が音声つきサイレントに設定されている場合、緊急モード中には音声や視覚的インジケータは一切表示されません。また、相手の無線機から通話を受信している際も同様です。[PTT] ボタンを押して通話を開始または応答して初めて、インジケータが表示されます。

 ハンズフリー緊急警告の送信 

この機能により、緊急警告を別の無線機に送信できます。承認があり次第、無線機のマイクが自動的に起動され、[PTT] ボタンを押さなくても他の無線機と交信できるようになります。

このアクティブな状態のマイクを「ホットマイク」と呼びます。プログラムされたホットマイク送信時間中に [PTT] ボタンを押しても、無線機は [PTT] が押されたことを無視し、緊急モードを維持します。

注：ホットマイク中に [PTT] ボタンを押し、ホットマイクの期限が切れた後も押し続けると、[PTT] ボタンを放すまで無線機は送信を続けます。

手順：

- 1 プログラムされた [緊急] ボタンを押します。
- 2 ディスプレイには Sending Alarm と表示されます。LED が緑色に点灯し、緊急アイコンが表示されます。
- 3 ディスプレイに Emergency Alarm Successful と表示されたら、マイクに向かってはっきりと話します。ホットマイクが有効になると、ホットマイクが期限切れになるまで、[PTT] を押さなくても無線機が自動的に送信します。
- 4 送信中、LED が緑色に点灯し、ディスプレイに緊急アイコンが表示されます。
- 5 ホットマイクの期限が切れると、無線機は自動的に送信を停止します。再び送信するには、[PTT] ボタンを押します。

お使いの無線機がサイレントに設定されている場合、緊急モード中には音声や視覚的インジケータは一切表示されません。また、プログラムされたホットマイク送信時間が終了し、[PTT] ボタンを押すまで、相手先無線機からの応答は一切受信しません。

お使いの無線機が音声つきサイレントに設定されている場合、ホットマイクで通話をしている際、あるいはプログラムされたホットマイク送信時間が終了した後で相手先無線機が応答した際には、緊急モード中には音声や視覚的インジケータは一切表

示されません。[PTT] ボタンを押して初めて、インジケータが表示されます。

注：緊急警告リクエストが失敗したら、無線機はホーム画面に戻ります。

📄 緊急モードの再開

この状況が起こるケースは二つあります：

- 無線機が緊急モードである間に、チャンネルを変更する場合があります。これにより、緊急モードが終了します。この新しいチャンネルで緊急警告が有効になると、無線機は緊急を再開します。
- 緊急開始 / 送信状況中に、プログラムされた [緊急] ボタンを押した場合です。これにより、無線機がこの状態を終了し、緊急を再開します。

📄 緊急モードの終了

以下のいずれかが発生した場合、無線機は緊急モードを終了します：

- 緊急警告承認を受信した場合 (緊急警告の場合のみ) または
- 警告を送信するすべての再試行が無駄に終わった場合、または
- プログラムされた [緊急] ボタンが長押しされた場合。


注：無線機の電源を切ると、緊急モードは終了します。無線機をオンにしても、緊急モードが自動的に再開することはありません。

■ テキストメッセージ機能

無線機は、他の無線機や電子メールアプリケーションからテキストメッセージなどのデータを受信できます。

件名の行 (電子メールアプリケーションからのメッセージを受信すると表示される) を含むテキストメッセージの**最大長は、138 文字**です。

無線機は、一定時間操作がないと現在の画面を終了します。作成 / 編集画面のあらゆるテキストメッセージは、下書きフォルダに自動的に保存されます。

注:  ボタンを長く押すと、いつでもホーム画面に戻ります。





テキストメッセージの作成と送信




手順:



プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。


または




以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。




- 3  または  を押して Write に移動し、 を押して選択します。

- 4 点滅するカーソルが表示されます。
キーパッドを使用してメッセージを入力します。スペース 1 個分左に移動するには、 を押します。スペース 1 個分右に移動するには、 を押します。
不要な文字を削除するには *DEL キーを押します。


- 5 メッセージが完成したら、 を押します。


- 6  または  を押して Send に移動し、 を押して、メッセージを送信します。




または

 または  を押して Save に移動し、 を押して、下書きフォルダにメッセージを保存します。




または

 を押してメニューにアクセスします。

 を再度押して、メッセージを削除するか、下書きフォルダにこのメッセージを保存します。

- 7  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。

または

 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。

加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。

- 8 ディスプレイには Text Message: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。
- 9 メッセージが送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。
または
メッセージが送信されない場合、低いトーンが鳴り、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

テキストメッセージの送信が失敗すると、Resend オプション画面に戻ります (51 ページの送信失敗テキストメッセージの管理を参照)。

📄 クイックテキストメッセージの送信

無線機は、ディーラーがプログラムしたクイックテキストメッセージを、最大 10 個までサポートします。








クイックテキストは事前定義されていますが、送信前に各メッセージを編集できます。




手順:



プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。


または




以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Quick Text に移動し、 を押して選択します。




- 4  または  を押して必要なクイックテキストに移動し、 を押して選択します。

- 5 点滅するカーソルが表示されます。
キーパッドを使用してメッセージを編集します。
スペース 1 個分左に移動するには、 を押します。
スペース 1 個分右に移動するには、 を押します。
不要な文字を削除するには *DEL キーを押します。


- 6 メッセージが完成したら、 を押します。


- 7  または  を押して Send に移動し、 を押して、メッセージを送信します。




または

-  または  を押して Save に移動し、 を押して、下書きフォルダにメッセージを保存します。




または

 を押してメニューにアクセスします。

 を再度押して、メッセージを削除するか、下書きフォルダにこのメッセージを保存します。

- 8  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。

または

 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。

加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。

- 9 ディスプレイには Text Message: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。

10 メッセージが正常に送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。

または
メッセージを送信できない場合、低いトーンが鳴り、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

テキストメッセージの送信が失敗すると、Resend オプション画面に戻ります (51 ページの送信失敗テキストメッセージの管理参照)。

ワンタッチアクセスボタンでクイックテキストメッセージを送信

手順:

1 プログラムされた [ワンタッチアクセス] ボタンを押し、事前に定義されたクイックテキストメッセージを事前に定義されたエイリアスまたは ID に送信します。

2 ディスプレイには Text Message: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。

3 メッセージが正常に送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。

または
メッセージを送信できない場合、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

テキストメッセージの送信が失敗すると、Resend オプション画面に戻ります (51 ページの送信失敗テキストメッセージの管理参照)。


下書きフォルダへのアクセス

下書きフォルダにテキストメッセージを保存し、後でそのテキストメッセージを送信できます。

[PTT] ボタンを押したり、モードの変更により、テキストメッセージの作成や編集中にテキストメッセージの作成 / 編集画面から抜けてしまった場合、現在のテキストメッセージは、下書きフォルダに自動的に保存されます。

最近保存されたテキストメッセージは、必ず下書きリストの一番上に追加されます。

下書きフォルダは、最大で 10 件の最近保存されたメッセージを格納します。フォルダが一杯であるときにテキストメッセージを保存すると、フォルダの一番古いテキストメッセージが削除されます。

注:  ボタンを長く押すと、いつでもホーム画面に戻ります。


保存したテキストメッセージの表示




手順:

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

1  を押してメニューにアクセスします。

2  または  を押して Messages に移動し、 を押し選択します。

3 ◀ または ▶ を押して Drafts に移動し、OK を押して選択します。

4 ◀ または ▶ を押して必要なメッセージに移動し、OK を押して選択します。

📄 保存されたテキストメッセージの編集と送信

手順:

1 OK を再度押してメッセージを表示します。

2 ◀ または ▶ を押して Edit に移動し、OK を押して選択します。

点滅するカーソルが表示されます。

キーパッドを使用してメッセージを編集します。

スペース 1 個分左に移動するには、◀ を押します。

スペース 1 個分右に移動するには、▶ を押します。

不要な文字を削除するには *DEL キーを押します。

メッセージが完成したら、OK を押します。

または

◀ または ▶ を押して Send に移動し、OK を押して選択します。

3 ◀ または ▶ を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、OK を押して選択します。

または

◀ または ▶ を押して Manual Dial に移動し、OK を押して選択します。

加入者のエイリアスまたは ID を入力し、OK を押します。

4 ディスプレイには Sending to: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。

5 メッセージが送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。

または

メッセージが送信されない場合、低いトーンが鳴り、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

テキストメッセージの送信に失敗すると、そのテキストメッセージは送信済みアイテムフォルダに移動し、送信失敗アイコンでマークされます。

📄 下書きフォルダからの保存されたテキストメッセージの削除

手順:

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

1 menu を押してメニューにアクセスします。

2 ◀ または ▶ を押して Messages に移動し、OK を押して選択します。

3 ◀ または ▶ を押して Drafts に移動し、OK を押して選択します。

4 ◀ または ▶ を押して必要なメッセージに移動し、OK を押して選択します。

5 ◀ または ▶ を押して Delete に移動し、OK を押してテキストメッセージを削除します。

📄 送信失敗テキストメッセージの管理


Resend オプション画面では、以下のいずれかのオプションを選択できます。

- Resend
- Forward
- Edit

注：チャンネルタイプ（一般デジタル、キャパシティプラスなど）が一致しない場合、送信失敗メッセージの編集と転送のみを行えます。

📄 テキストメッセージの再送信











手順：

- 1  を押して、同じ加入者 / グループのエイリアスまたは ID に同じメッセージを再送信します。
- 2 メッセージが正常に送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。
または
メッセージを送信できない場合、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

📄 テキストメッセージの転送

別の加入者 / グループのエイリアスまたは ID にメッセージを送信するには、

手順：















- 1  または  を押して Forward に移動し、 を押して選択します。
- 2  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
または
 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。
加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。
- 3 ディスプレイには Text Message: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。
- 4 メッセージが送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。
または
メッセージが送信されない場合、低いトーンが鳴り、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。




📄 テキストメッセージの編集

送信前にメッセージを編集するには Edit を選択します。





注：件名行が存在する場合（電子メールアプリケーションから送信されたメッセージの場合）、この行は編集できません。

手順：

- 1  または  を押して Edit に移動し、 を押して選択します。
- 2 メッセージの横に点滅するカーソルが表示されます。キーボードを使用してメッセージを編集します。スペース 1 個分左に移動するには、 を押します。スペース 1 個分右に移動するには、 を押します。不要な文字を削除するには *DEL キーを押します。
- 3 メッセージが完成したら、 を押します。
- 4  または  を押して Send に移動し、 を押して、メッセージを送信します。
または
 または  を押して Save に移動し、 を押して、下書きフォルダにメッセージを保存します。
または
 を押してメニューにアクセスします。
 を再度押して、メッセージを削除するか、下書きフォルダにこのメッセージを保存します。

- 5  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。

または


- 5  または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。
加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。

- 6 ディスプレイには Text Message: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。
- 7 メッセージが送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。
または
メッセージが送信されない場合、低いトーンが鳴り、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

📄 送信済みテキストメッセージの管理

別の無線機に送信されたメッセージは、送信済みアイテムに保存されます。最近送信されたテキストメッセージは、必ず送信済みアイテムリストの一番上に追加されます。

送信済みアイテムフォルダは、最大で 30 件までの最近送信されたメッセージを格納します。フォルダが一杯であるときにテキストメッセージを送信すると、フォルダの一番古いテキストメッセージが削除されます。

注： ボタンを長く押すと、いつでもホーム画面に戻ります。











送信済みテキストメッセージの表示

手順:

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Sent Items に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して必要なメッセージに移動し、 を押して選択します。
メッセージが電子メールアプリケーションから送信された場合、件名行が表示される場合があります。

画面の右上コーナーのアイコンは、メッセージのステータスを示します (14 ページの送信済みアイテムアイコン参照)。





送信済みテキストメッセージの送信


送信済みテキストメッセージを表示中、以下のいずれかのオプションを選択できます。




- Resend
- Forward
- Edit
- Delete

注: チャンネルタイプ (一般デジタル、キャパシティプラスなど) が一致しない場合、送信メッセージの編集、転送、または削除のみを行えます。

手順:



- 1  を再度押してメッセージを表示します。
- 2  または  を押して Resend に移動し、 を押して選択します。
- 3 ディスプレイには Sending to: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、同じメッセージが同じ送信先無線機に送信されることが表示されます。
- 4 メッセージが送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。
または
メッセージが送信されない場合、低いトーンが鳴り、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

メッセージの送信に失敗すると、無線機は Resend オプション画面に戻ります。 を押して、同じ加入者 / グループのエイリアスまたは ID に同じメッセージを再送信します。

注: ボリュームを変更したり、、、 以外のボタンを押すと、メッセージに戻ります。

[PTT] ボタンを押してプライベート通話やグループ通話を行ったり、グループ通話に应答すると、Resend オプション画面に戻ります。テキストやテレメトリーメッセージ、緊急通話や緊急警告、またはページングを受信しても、画面を終了します。

プライベート通話に応答する場合（無線機が不在通話画面を表示している場合を除く）や、一斉通話の最後で [PTT] ボタンを押すと、Resend オプション画面に戻ります。

 または  ボタンを押して Forward、Edit、または Delete オプション画面に移動します。

- 別の加入者/グループのエイリアスまたは ID に選択したテキストメッセージを送信するには、[Forward] を選択します（51 ページの**テキストメッセージの転送**参照）。
- 送信前に選択したメッセージを編集するには、Edit を選択します（52 ページの**テキストメッセージの編集**参照）。
- テキストメッセージを削除するには、Delete を選択します。

注：メッセージ送信中にメッセージ送信画面を終了すると、無線機は、ディスプレイや音声による通知を行わずに送信済みアイテムフォルダ内のメッセージのステータスを更新します。

送信済みアイテム内のメッセージのステータスが更新される前に、無線機のモードが変更されたり電源がオフになると、無線機は実行中のメッセージを完了できなくなり、そのメッセージは送信失敗アイコンで自動的にマークされます。

無線機は、同時に最大で 5 件の実行中メッセージをサポートします。この間、無線機は新しいメッセージを送信することができず、そのメッセージは送信失敗アイコンで自動的にマークされます。















送信済みアイテムからの全送信済みテキストメッセージの削除

手順：

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Sent Items に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Delete All に移動し、 を押して選択します。
- 5 Delete Message? が表示されたら、 を押して Yes を選択します。ディスプレイには Sent Items Cleared と表示されます。
または
Delete Message? が表示されたら、、または  を押して No に移動し、 ボタンを押して、前の画面に戻ります。

選択した送信済みアイテムにテキストメッセージが存在しない場合、ディスプレイに List Empty と表示され、キーパッドトーンがオンであれば低いトーンが鳴ります（65 ページの**キーパッドトーンのオンとオフの切り替え**を参照）。

📄 テキストメッセージの受信

無線機がメッセージを受信すると、ディスプレイに送信者のエイリアスまたは ID が表示され、画面の左端にはメッセージアイコンが表示されます。






テキストメッセージを受信すると、以下のいずれかのオプションを選択できます。



- Read?
- Read Later
- Delete

注：テキストメッセージ警告画面が表示されているときに [PTT] ボタンを押すと、無線機は警告画面を終了して、プライベート通話、またはグループ通話を開始します。

📄 テキストメッセージの表示

手順：

- 1  または  ボタンを押して Read? に移動し、 を押して選択します。
- 2 受信トレイ内の選択したメッセージが開きます。メッセージが電子メールアプリケーションから送信された場合、件名行が表示される場合があります。
- 3  ボタンを押して受信ボックスに戻ります。
または
 を押して、テキストメッセージの返信、転送、または削除を行います。

 または  ボタンを押して、Read Later、または Delete オプション画面にアクセスします。

- テキストメッセージを受信する前に前の画面に戻るには、[Read Later] を選択します。
- テキストメッセージを削除するには、Delete を選択します。

📄 受信テキストメッセージの管理


受信トレイを使用してテキストメッセージを管理します。受信トレイは最大で 30 件のメッセージを格納できます。

無線機は、テキストメッセージ用の以下のオプションをサポートします。

- Reply
- Forward
- Delete
- Delete All













注：チャンネルタイプ（一般デジタル、キャパシティプラスなど）が一致しない場合、受信メッセージの転送、削除、およびすべて削除のみを行えます。

受信トレイ内のテキストメッセージは、新しく受信した順番にソートされます。

注：  ボタンを長く押すと、いつでもホーム画面に戻ります。

受信トレイのテキストメッセージの表示








手順:





- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Inbox に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して、メッセージを表示します。
メッセージが電子メールアプリケーションから送信された場合、件名行が表示される場合があります。
- 5  を押して現在のメッセージを選択し、 を再度押して、このメッセージの返信、転送、または削除を行います。
または
ホーム画面に戻るには、 ボタンを長く押しします。

未読メッセージは感嘆符記号 (!) でマークされます。

受信トレイのテレメトリーステータステキストメッセージの表示

手順:

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Inbox に移動し、 を押して選択します。

- 4  または  を押して必要なメッセージに移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Telemetry: <Status Text Message> と表示されます。
- 6 ホーム画面に戻るには、 ボタンを長く押しします。

テレメトリーステータステキストメッセージに返信することはできません。











受信トレイのテキストメッセージへの返信

手順:

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Inbox に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して必要なメッセージに移動し、 を押して選択します。
メッセージが電子メールアプリケーションから送信された場合、件名行が表示される場合があります。

- 5 サブメニューにアクセスするには、**OK** ボタンを再度押します。

- 6 **◀** または **▶** を押して Reply に移動し、**OK** を押して選択します。

- 7 **◀** または **▶** を押して Write に移動し、**OK** を押して選択します。
点滅するカーソルが表示されます。キーパッドを使用してメッセージを作成します。
または
◀ または **▶** を押して Quick Text に移動し、**OK** を押して選択します。
点滅するカーソルが表示されます。必要に応じて、キーパッドを使用してメッセージを編集します。

- 8 メッセージが完成したら、**OK** を押します。

- 9 ディスプレイには Text Message: <Subscriber/Group Alias or ID> と表示され、メッセージが送信されることが表示されます。

- 10 メッセージが正常に送信されると、トーンが鳴り、ディスプレイに Message Sent と表示されます。
または
メッセージを送信できない場合、ディスプレイに Message Send Failed と表示されます。

テキストメッセージの送信が失敗すると、Resend オプション画面に戻ります (51 ページの送信失敗テキストメッセージの管理を参照)。

📁 受信トレイのテキストメッセージの削除

手順:

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1 **menu** を押してメニューにアクセスします。

- 2 **◀** または **▶** を押して Messages に移動し、**OK** を押して選択します。

- 3 **◀** または **▶** を押して Inbox に移動し、**OK** を押して選択します。

- 4 **◀** または **▶** を押して必要なメッセージに移動し、**OK** を押して選択します。
メッセージが電子メールアプリケーションから送信された場合、件名行が表示される場合があります。

- 5 サブメニューにアクセスするには、**OK** ボタンを再度押します。

- 6 **◀** または **▶** を押して Delete に移動し、**OK** を押して選択します。

- 7 Delete Message? が表示されたら、**◀** または **▶** を押して Yes を選択し、**OK** を押して選択します。

- 8 ディスプレイには Message Deleted と表示されます。

- 9 画面は受信トレイに戻ります。














受信トレイの全テキストメッセージの削除

手順:

プログラムされた [テキストメッセージ] ボタンを押して、ステップ 3 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Messages に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Inbox に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Delete All に移動し、 を押して選択します。
- 5 Delete Message? が表示されたら、 または  を押して Yes を選択し、 を押して選択します。
- 6 ディスプレイには Inbox Cleared と表示されます。

選択した受信トレイにテキストメッセージが存在しない場合、ディスプレイに List Empty と表示され、キーパッドトーンがオンであれば低いトーンが鳴ります (65 ページのキーパッドトーンのオンとオフの切り替えを参照)。

プライバシー

この機能を有効にすると、ソフトウェアベースの秘話通信により不正ユーザーによるチャンネルの盗聴を防止します。

秘話モード通信を行うには、お使いの無線機のチャンネルでプライバシー機能が有効になっている必要があります。ただし、受信の場合は有効になっていなくてもかまいません。プライバシー有効チャンネル上で、無線機はクリアな (スクランブルされていない) 送信を引き続き受信できます。

お使いの無線機は、次の 2 種類のプライバシーをサポートしています:

- 基本プライバシー
- 拡張プライバシー

上記のプライバシータイプのいずれか 1 つのみを無線機に適用できます。

プライバシー有効通話またはデータ送信をスクランブル解除するには、お使いの無線機が、送信無線機と同一のプライバシーキー (基本プライバシー)、または同一のキー値とキー ID (拡張プライバシー) を有している必要があります。

無線機が、異なるプライバシーキー、または異なるキー値とキー ID のスクランブル通話を受信した場合、音声は理解できないノイズになる (基本プライバシー) か、まったく何も聞こえません (拡張プライバシー)。

無線機が送信している間は緑色の LED が点灯し、無線機が進行中のプライバシー有効通話を受信している際には急速に点滅します。













注：無線機モデルには、このプライバシー機能が搭載されていないものがあります。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

手順：

プログラムした [プライバシー] ボタンを押し、プライバシーのオンとオフを切り替えます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Privacy に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Privacy と Turn On が表示されます。 を押してプライバシーを有効にします。ディスプレイにはセキュアアイコンと Privacy On が表示されます。
または
ディスプレイには Privacy と Turn Off が表示されます。 を押してプライバシーを無効にします。ディスプレイには非セキュアアイコンと Privacy Off が表示されます。

無線機にプライバシータイプが割り当てられている場合、無線機が緊急通話、または緊急警告を送受信している場合を除き、ホーム画面にセキュアアイコン、または非セキュアアイコンが表示されます。

■ デュアルトーンマルチ周波数 (DTMF)

デュアルトーンマルチ周波数 (DTMF) 機能を使用することで、無線機は無線機システム内で電話機システムを操作できます。

手順：

DTMF 通話を行うには、以下の手順を実行します。

- 1 [PTT] ボタンを押し下げます。
- 2 必要な番号を入力します。

すべての無線機トーンと警告を無効にすることで、DTMF トーンをオフにできます (68 ページの無線機トーン / 警告のオンとオフの切り替えを参照)。

■ IP サイト接続

この機能を使用すると、無線機はインターネット プロトコル (IP) ネットワーク経由で別の利用可能サイトに接続して、単一サイトでは通信範囲外となる地域と通信することが可能になります。

注：この機能はキャパシティプラスでは利用不可です。

無線機があるサイトの通信範囲から別のサイトの通信範囲に移動すると、無線機は新しいサイトのベースステーションに接続して、通話やデータ送信を送受信します。設定に応じて、この切り替えは自動や手動で行われます。

無線機がこの切り替えを自動的に行うように設定されている場合、現在のサイトからの信号が弱くなったり、無線機が現在のサイトから信号をまったく検出できなくなった場合に、無線機はすべての利用可能サイトをスキャンします。その後、無線機は受信信号強度インジケータ (RSSI) 値が最も強いベースステーションにロックします。

手動サイト検索では、無線機はローミングリスト内を検索して、現在通信範囲内にある次のサイト (ただし、信号強度が最も強いサイトとは限らない) を見つけ、そのサイトにロックします。

注：各チャンネルは、スキャンまたはローミングのいずれか 1 つを有効にできますが、同時に両方を有効にすることはできません。

この機能が有効になっているチャンネルは、特定ローミングリストに追加されます。無線機は、自動ローミング動作時にメンバーリスト内のチャンネルを検索し、最適なサイトを見つけます。

メンバーリストは、最大 16 チャンネルをサポートします (選択されたチャンネルを含む)。

注：メンバーリストへのエントリの追加や削除は手動では行えません。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

自動サイト検索の開始

注：無線機は、現在のサイトからの信号が弱くなったり、無線機が現在のサイトから信号をまったく検出できなくなった場合にのみ、新規サイトをスキャンします。RSSI 値が強ければ、無線機は現在のサイトのままです。

手順：














プログラムされた [サイトロックオン/オフ] ボタンを押します。

- 1 トーンが鳴り、ディスプレイに Site Unlocked と表示されます。
- 2 無線機が新規サイトを検索しているときには、黄色の LED が高速に点滅します。無線機がサイトにロックオンすると LED は消灯します。
- 3 ディスプレイに、サイトローミングアイコンとチャンネルのエイリアスが表示されます。

または

手順：

メニューを使用します。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Site Roaming に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Unlock Site に移動し、 を押して選択します。トーンが鳴り、ディスプレイに Site Unlocked と表示されます。
- 6 無線機はホーム画面に戻ります。ディスプレイに、サイトローミングアイコンとチャンネルのエイリアスが表示されます。
- 7 無線機が新規サイトを検索しているときには、黄色の LED が高速に点滅します。無線機がサイトにロックオンすると LED は消灯します。

現在のチャンネル（ローミングリスト付きの IP 選択チャンネル）が通信範囲外であれば、[PTT] ボタンが押されている間やデータの送信中は、無線機は自動サイト検索も実行します（サイトはロック解除）。

自動サイト検索の停止

無線機が新しいサイトを検索している間に次の手順を実行します。

手順：














プログラムされた [サイトロックオン/オフ] ボタンを押します。

- 1 トーンが鳴り、ディスプレイに Site Locked と表示されます。
- 2 LED が消灯し、ディスプレイにチャンネルのエイリアスが表示されます。

または

手順：

メニューを使用します。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Site Roaming に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Lock Site に移動し、 を押して選択します。トーンが鳴り、ディスプレイに Site Locked と表示されます。
- 6 LED は消灯し、無線機はホーム画面に戻ります。ディスプレイにはチャンネルのエイリアスが表示されます。














📖 手動サイト検索の開始

手順:

事前にプログラムされた [手動サイトローミング] ボタンを押して、ステップ 6 に進みます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Site Roaming に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Active Search に移動し、 を押して選択します。
- 6 トーンが鳴り、ディスプレイに Finding Site と表示されます。
緑色の LED が点滅します。
- 7 新しいサイトが見つかったと、トーンが鳴り、LED が消灯します。ディスプレイには Site <Alias> Found と表示されます。
または
通信範囲内にサイトが見つからないと、トーンが鳴り、LED が消灯します。ディスプレイには Out of Range と表示されます。
または

通信範囲内にサイトが存在するものの無線機が接続できない場合、トーンが鳴り、LED が消灯します。ディスプレイには Channel Busy と表示されます。

- 8 無線機はホーム画面に戻ります。

■ セキュリティ




システム内の任意の無線機の有効、無効を切り替えられます。例えば、盗難にあった無線機を無効にして使用できないようにし、無線機を回収したら有効にすることができます。

注: 無線機の有効、無効の切り替えは、これらの機能が有効である無線機に限られます。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

📖 無線機無効

手順:















プログラムされた [無線機無効] ボタンを使用します。


- 1 プログラムされた [無線機無効] ボタンを押します。
- 2  または  を押して必要なエリアまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 3 ディスプレイに Radio Disable: <Subscriber Alias or ID> と表示され、LED が緑色に点灯します。
- 4 承認を待ちます。
- 5 成功すると、トーンが鳴り、ディスプレイに Radio Disable Successful と表示されます。
または
失敗すると、トーンが鳴り、ディスプレイに Radio Disable Failed と表示されます。

または

手順：

メニューを使用します。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して **Contacts** に移動し、 を押して選択します。エントリはアルファベット順にソートされます。
- 3  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
または
 または  を押して **Manual Dial** に移動し、 を押して選択します。
加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。
- 4  または  を押して **Radio Disable** に移動し、 を押して選択します。緑色の LED が点滅します。
- 5 ディスプレイに **Radio Disable: <Subscriber Alias or ID>** と表示され、LED が緑色に点灯します。
- 6 承認を待ちます。
- 7 成功すると、トーンが鳴り、ディスプレイに **Radio Disable Successful** と表示されます。
または
失敗すると、トーンが鳴り、ディスプレイに **Radio Disable Failed** と表示されます。

無線機無効操作中に  キーを押さないでください。承認メッセージを受信しなくなります。

無線機有効

手順：





プログラムされた **[無線機有効]** ボタンを使用します。




- 1 プログラムされた **[無線機有効]** ボタンを押します。
- 2  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。
- 3 ディスプレイに **Radio Enable: <Subscriber Alias or ID>** と表示され、LED が緑色に点灯します。
- 4 承認を待ちます。
- 5 成功すると、トーンが鳴り、ディスプレイに **Radio Enable Successful** と表示されます。
または
失敗すると、トーンが鳴り、ディスプレイに **Radio Enable Failed** と表示されます。

または




手順：

メニューを使用します。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して **Contacts** に移動し、 を押して選択します。エントリはアルファベット順にソートされません。

3  または  を押して必要なエイリアスまたは ID に移動し、 を押して選択します。

または

 または  を押して Manual Dial に移動し、 を押して選択します。

加入者のエイリアスまたは ID を入力し、 を押します。

4  または  を押して Radio Enable に移動し、 を押して選択します。緑色の LED が点滅します。


5 ディスプレイに Radio Enable: <Subscriber Alias or ID> と表示され、LED が緑色に点灯します。

6 承認を待ちます。

7 成功すると、トーンが鳴り、ディスプレイに Radio Enable Successful と表示されます。

または

失敗すると、トーンが鳴り、ディスプレイに Radio Enable Failed と表示されます。

無線機有効操作中に  キーを押さないでください。承認メッセージを受信しなくなります。


■ ローンワーカー

この機能は、事前定義された期間に、無線機のボタンの押下やチャンネルセレクターの使用などのユーザー操作がない場合に、緊急警告を発します。

プログラムされた期間にユーザーによる操作がないと、無操作タイマー終了後に、無線機は音声インジケータでユーザーに最初の警告を発します。

事前定義された通知タイマーが終了してもユーザーによる応答操作がない場合、無線機は緊急警告を発します。

この機能には、緊急警告のいずれか 1 つのみを割り当てられます。

- 緊急警告
- 通話及び緊急警告
- ハンズフリー緊急警告 

無線機は、操作が行われるまで緊急状態のままとなります。この間も音声メッセージは送信できます。緊急状態の終了方法については、43 ページの**緊急操作**を参照してください。












注：この機能は、この機能が有効である無線機に限られます。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

■ ユーティリティ

📄 キーパッドのロックとロック解除

キーの誤入力を防ぐために、無線機のキーパッドをロックできます。
















手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Keypad Lock に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Keypad Locked と表示され、無線機はホーム画面に戻ります。
- 6 キーパッドをロック解除するには、 を押してから * を押します。
- 7 ディスプレイには Keypad Unlocked と表示され、無線機はホーム画面に戻ります。

📄 キーパッドトーンのオンとオフの切り替え

必要に応じて、キーパッドトーンの有効、無効を切り替えられます。

手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Keypad Tones に移動し、 を押して選択します。
- 6 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押してキーパッドトーンを有効にします。ディスプレイには Keypad Tone On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押してキーパッドトーンを無効にします。ディスプレイには Keypad Tone Off と表示されます。

📖 スケルチレベルの設定

低いシグナルの不要な通話や、通常の背景雑音よりも強い雑音があるチャンネルを取り除くために、無線機のスケルチレベルを調整できます。












設定：Normal がデフォルトです。Tight にすると、(不要な)通話や背景雑音を取り除きます。ただし、遠隔地からの通話もまた取り除かれる可能性があります。

手順：

プログラムされた [スケルチ] ボタンを押して、スケルチレベルを通常と深い間で切り替えます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Squelch に移動し、 を押して選択します。
- 5 Tight または Normal のいずれかを選択して、 を押して選択します。
- 6 画面は前のメニューに戻ります。

📖 パワーレベルの設定

各チャンネルの無線機のパワー設定の高低をカスタマイズできます。












設定：High に設定すると、かなり離れた場所にある無線機とも交信できるようになります。Low に設定すると、近い場所にある無線機と交信できます。


手順：

プログラムされた [パワーレベル] ボタンを押して、送信出力レベルを高と低の間で切り替えます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Power に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイでの指示に従って現在の設定を変更します。
- 6  を押して、新しいパワーレベルを選択します。
- 7 画面は前のメニューに戻ります。

ホーム画面に戻るには、 を長く押します。パワーレベルアイコンが表示されます。

□ オプションボード機能のオンとオフの切り替え

一つのチャンネルは、最大6のオプションボード機能をサポートします。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

手順：

プログラムされた [オプションボード機能] ボタンを押し、機能のオンとオフを切り替えます。

□ 音声起動送信 (VOX) 機能のオンとオフの切り替え

この機能により、プログラムされたチャンネルでハンズフリーの音声通話を開始できます。VOX 対応アクセサリのマイクが音声を検出すると、プログラムされた期間中、無線機は自動的に送信します。

無線機の動作中に [PTT] ボタンを押すと、VOX は無効になります。VOX を再度有効にするには、以下のいずれか 1 つの手順を実行します。

- 電源を切り、もう一度電源を入れます。または
- チャンネルセクターノブ経由でチャンネルを変更します。または
- 以下の手順に従います。













注：この機能のオン、オフの切り替えは、この機能が有効である無線機に限られます。詳しくは、ディーラーかシステム管理者にご確認ください。

手順：

プログラムされた [VOX] ボタンを押して、この機能のオン、オフを切り替えます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して VOX に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには VOX On と表示されます。 を押して VOX を無効にします。トーンが鳴り、ディスプレイに VOX Off と表示されます。
または
ディスプレイには VOX Off と表示されます。 を押して VOX を有効にします。トーンが鳴り、ディスプレイに VOX On と表示されます。

通話許可トーン機能が有効であれば (69 ページの **通話許可トーンのオンとオフの切り替え** を参照)、トリガーワードを発声して通話を開始します。通話許可トーンが終了するまで待ち、マイクに向かってはっきりと話します。

❏ ディスプレイバックライトの制御








必要に応じて、無線機のディスプレイバックライトシステムのオン、オフを切り替えられます。この設定は、メニューナビゲーションボタンとキーパッドのバックライトにもそれぞれ影響します。

手順：

プログラムした [バックライト] ボタンを押し、バックライト設定のオンとオフを切り替えます。

または

以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Backlight に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Auto On と表示されます。 を押してディスプレイのバックライトをオンにします。ディスプレイには Backlight Auto On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押してディスプレイのバックライトをオフにします。ディスプレイには Backlight Turn Off と表示されます。

LED インジケータが無効の場合、ディスプレイバックライトとキーパッドバックライトは自動的にオフになります (70 ページの LED インジケータのオンとオフの切り替えを参照)。

❏ 無線機トーン / 警告のオンとオフの切り替え
















必要に応じ、すべての無線機トーンや警告 (着信緊急警告トーンは除く) を有効にすることも無効にすることもできます。

手順：

プログラムした [すべてのトーン / 警告] ボタンを押し、すべてのトーンのオンとオフを切り替えます。

または


















以下の手順に従います。

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して All Tones に移動し、 を押して選択します。
- 6 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押してすべてのトーンと警告を有効にします。ディスプレイには All Tones On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押してすべてのトーンと警告を無効にします。ディスプレイには All Tones Off と表示されます。

トーン警告ボリュームオフセットレベルの設定

必要に応じて、トーン警告ボリュームオフセットレベルを調節できます。この機能は、音声ボリュームを基準としてトーン / 警告のボリュームを調節できます。
















手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Vol. Offset に移動し、 を押して選択します。
- 6  または  を押して必要なボリュームレベルにします。無線機は、それぞれの対応するボリューム値のフィードバックトーンを発します。
- 7  を押して、必要となる表示されているボリューム値を保存します。ディスプレイには Volume Offset Selected と表示されます。
または
ステップ 6 を繰り返して、その他のボリューム値を選択します。
または
 を押して、現在のボリュームオフセット設定を変更せずに終了します。

通話許可トーンのオンとオフの切り替え

必要に応じて、通話許可トーンの有効、無効を切り替えられます。













手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Tones/Alerts に移動し、 を押して選択します。
- 5  または  を押して Talk Permit に移動し、 を押して選択します。
- 6 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押して通話許可トーンをオンにします。ディスプレイには Talk Permit Tone On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押して通話許可トーンをオフにします。ディスプレイには Talk Permit Tone Off と表示されます。

📖 LED インジケータのオンとオフの切り替え

必要に応じて、LED インジケータのオン、オフを切り替えられます。

手順：













- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して LED Indicator に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押して LED インジケータをオンにします。ディスプレイには All LEDs On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押して LED インジケータをオフにします。ディスプレイには All LEDs Off と表示されます。

LED インジケータが無効の場合、ディスプレイバックライト、ボタン、およびキーパッドバックライトは自動的にオフになります (68 ページのディスプレイバックライトの制御を参照)。

📖 導入画面のオンとオフの切り替え


必要に応じて、導入画面の有効、無効を切り替えられます。



手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Settings に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Intro Screen に移動し、 を押して選択します。
- 5 ディスプレイには Turn On と表示されます。 を押して導入画面をオンにします。ディスプレイには Intro Screen On と表示されます。
または
ディスプレイには Turn Off と表示されます。 を押して導入画面をオフにします。ディスプレイには Intro Screen Off と表示されます。

📄 一般無線機情報へのアクセス

お使いの無線機に関する情報には、以下の情報があります。











- バッテリー
- 無線機 ID 
- ソフトウェアバージョン
- コードプラグバージョン

注：  を押すといつでも前の画面に戻ります。  を長く押すとホーム画面に戻ります。

📄 バッテリー情報へのアクセス

無線機のバッテリーに関する情報を表示します。

手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。
- 3  または  を押して Radio Info に移動し、 を押して選択します。
- 4  または  を押して Battery Info に移動し、 を押して選択します。



- 5 ディスプレイにバッテリー情報が表示されます。

または

IMPRES バッテリーの場合のみ：バッテリーが IMPRES 充電器で調整が必要な場合、ディスプレイに Recondition Battery と表示されます。

調整処理後、ディスプレイにはバッテリー情報が表示されます。

IMPRES バッテリーの場合のみ：





 または  を押して、*Remaining Capacity*、*Date of Initial Use*、または *Service Life* オプション画面にアクセスします。

- *Remaining Capacity* を選択して、水平バーとパーセント値でバッテリー容量レベルを表示します。
- *Date of Initial Use* を選択して、バッテリーの使用開始日を表示します。
- *Service Life* を選択して、バッテリーの見込み容量、および現在の容量を表示します。

📄 無線機 ID の確認

無線機の ID を表示します。

手順：

- 1  を押してメニューにアクセスします。
- 2  または  を押して Utilities に移動し、 を押して選択します。

- 3 ◀ または ▶ を押して Radio Info に移動し、OK を押して選択します。
- 4 ◀ または ▶ を押して My Number に移動し、OK を押して選択します。
- 5 ディスプレイには無線機の ID が表示されます。

📄 ファームウェアバージョンの確認

無線機のファームウェアバージョンを表示します。

手順:

- 1 menu を押してメニューにアクセスします。
- 2 ◀ または ▶ を押して Utilities に移動し、OK を押して選択します。
- 3 ◀ または ▶ を押して Radio Info に移動し、OK を押して選択します。
- 4 ◀ または ▶ を押して Firmware Ver. に移動し、OK を押して選択します。
- 5 ディスプレイには、現在のファームウェアバージョンが表示されます。

📄 コードプラグバージョンの確認

無線機のコードプラグバージョンを表示します。

手順:

- 1 menu を押してメニューにアクセスします。
- 2 ◀ または ▶ を押して Utilities に移動し、OK を押して選択します。
- 3 ◀ または ▶ を押して Radio Info に移動し、OK を押して選択します。
- 4 ◀ または ▶ を押して CP Ver. に移動し、OK を押して選択します。
- 5 ディスプレイには、現在のコードプラグバージョンが表示されます。

アクセサリ

お使いの無線機は、本章に記載されているアクセサリと互換性があります。詳しくはディーラーにお問い合わせください。

注：CQST モデルに適用できるアクセサリについては
6871532L01 を参照してください。

| | |
|--------------------|--------|
| アンテナ | 73 ページ |
| バッテリー | 74 ページ |
| キャリーデバイス | 74 ページ |
| 充電器 | 75 ページ |
| 小型イヤホンとイヤピース | 75 ページ |
| ヘッドセットとヘッドセットアクセサリ | 76 ページ |
| リモートスピーカマイク | 76 ページ |
| 監視アクセサリ | 77 ページ |
| その他アクセサリ | 77 ページ |

■ アンテナ

右の図は、以下のアンテナのカラーインジケータの場所を示しています。色については、リスト末の脚注をご覧ください。



- コンビネーション VHF/GPS、136 – 147 MHz、ヘリカルアンテナ⁴ (PMAD4067_)
- コンビネーション VHF/GPS、147 – 160 MHz、ヘリカルアンテナ³ (PMAD4068_)

- コンビネーション VHF/GPS、160 – 174 MHz、ヘリカルアンテナ⁵ (PMAD4069_)
- VHF 広帯域、136 – 174 MHz、ダブルヘリカルアンテナ⁶ (PMAD4088_)
- VHF、136 – 147 MHz、スタビーアンテナ⁴ (PMAD4093_)
- VHF、147 – 160 MHz、スタビーアンテナ³ (PMAD4094_)
- VHF、160 – 174 MHz、スタビーアンテナ⁵ (PMAD4095_)
- コンビネーション UHF/GPS、403 – 433 MHz、折りたたみモノポールアンテナ¹ (PMAE4018_)
- コンビネーション UHF/GPS、403 – 433 MHz、スタビーアンテナ¹ (PMAE4021_)
- UHF1、403 – 470 MHz、ホイップアンテナ³ (PMAE4022_)
- コンビネーション UHF1/GPS、430 – 470 MHz、スタビーアンテナ² (PMAE4023_)
- コンビネーション UHF1/GPS、430 – 470 MHz、折りたたみモノポールアンテナ² (PMAE4024_)
- 公共安全マイクロフォン UHF スタビーアンテナ¹、403 – 433 MHz (PMAE4046_)
- 公共安全マイクロフォン UHF スタビーアンテナ²、430 – 470 MHz (PMAE4047_)
- コンビネーション UHF2/GPS、450 – 527 MHz、スタビーアンテナ⁷ (PMAE4048_)

- UHF2、450 – 527 MHz、ホイップアンテナ⁷ (PMAE4049_)
- コンビネーション 800/900/GPS、806 – 941 MHz、ヘリカルアンテナ⁹ (PMAF4003_)
- コンビネーション UHF2/GPS、450 – 495 MHz、折りたたみモノポールアンテナ⁸ (PMAE4050_)
- コンビネーション UHF2/GPS、495 – 527 MHz、折りたたみモノポールアンテナ⁶ (PMAE4051_)
- 公共安全マイク VHF アンテナ⁵、150 – 174 MHz (PMAD4086_)
- 公共安全マイク VHF アンテナ⁴、136 – 153 MHz (PMAD4087_)

カラーコード：

| | | | | |
|-----|------|-----|-----|-----|
| 1 赤 | 3 黒 | 5 青 | 7 茶 | 9 紫 |
| 2 緑 | 4 黄色 | 6 白 | 8 橙 | |

■ バッテリー

- IMPRES Li-Ion、1500 mAh 水中作動可能 (IP57) バッテリー (PMNN4066_)*
- IMPRES Li-Ion、1400 mAh 水中作動可能 (IP57) バッテリー、本質安全 (FM) (PMNN4069_)

- IMPRES Li-Ion、2000 mAh 水中作動可能 (IP57) バッテリー (PMNN4077_)

* 800/900 バンドでは利用不可。

■ キャリーデバイス

- 2 インチベルト幅のベルトクリップ (PMLN4651_)
- 2.5 インチベルト幅のベルトクリップ (PMLN4652_)
- ディスプレイ無線機 (PMLN5015_) 用の 3 インチ固定ベルトループ付きナイロンキャリーケース
- ディスプレイ無線機 (PMLN5016_) 用の 2.5 インチスイベルベルトループ付きソフトレザーキャリーケース
- ディスプレイ無線機 (PMLN5017_) 用の 3 インチスイベルベルトループ付きソフトレザー キャリーケース
- ディスプレイ無線機 (PMLN5018_) 用の 3 インチ固定ベルトループ付きソフトレザー キャリーケース
- ディスプレイ無線機 (PMLN5019_) 用の 2.5 インチスイベルベルトループ付きハードレザーキャリーケース
- ディスプレイ無線機 (PMLN5020_) 用の 3 インチスイベルベルトループ付きハードレザー キャリーケース

- ディスプレイ無線機 (PMLN5021_) 用の 3 インチ固定ベルトループ付きハードレザージャケットケース
- 2.5 インチ交換スイベルベルトループ (PMLN5022_)
- 3 インチ交換スイベルベルトループ (PMLN5023_)
- 1.75 インチ 黒革ベルト (4200865599)

■ 充電器

- IMPRES マルチユニット充電器、ベースのみ (WPLN4211_)
- IMPRES マルチユニット充電器、米国プラグ (WPLN4212_)
- IMPRES マルチユニット充電器、ユーロプラグ (WPLN4213_)
- IMPRES マルチユニット充電器、英国プラグ (WPLN4214_)
- IMPRES マルチユニット充電器、オーストラリアプラグ (WPLN4215_)
- IMPRES ディスプレイ付きマルチユニット充電器、ベースのみ (WPLN4218_)
- IMPRES ディスプレイ付きマルチユニット充電器、米国プラグ (WPLN4219_)
- IMPRES ディスプレイ付きマルチユニット充電器、ユーロプラグ (WPLN4220_)
- IMPRES ディスプレイ付きマルチユニット充電器、英国プラグ (WPLN4221_)

- IMPRES ディスプレイ付きマルチユニット充電器、オーストラリアプラグ (WPLN4222_)
- IMPRES シングルユニット充電器、ベースのみ (WPLN4226_)
- IMPRES シングルユニット充電器、米国プラグ (WPLN4232_)
- IMPRES シングルユニット充電器、英国プラグ (WPLN4233_)
- IMPRES シングルユニット充電器、ユーロプラグ (WPLN4234_)
- IMPRES シングルユニット充電器、オーストラリアプラグ (WPLN4235_)
- IMPRES シングルユニット充電器、中国プラグ (WPLN4245_)
- IMPRES シングルユニット充電器、日本プラグ (WPLN4247_)
- IMPRES シングルユニット充電器、韓国プラグ (WPLN4249_)

■ 小型イヤホンとイヤピース

- 受信限定小型イヤホン (AARLN4885_)
- D- シェル 受信限定イヤピース (PMLN4620_)
- 受信限定小型イヤピース (RLN4941_)
- リモートスピーカーマイク用耳かけレシーバー (WADN4190_)
- D- シェルイヤセット (PMLN5096_)
- IMPRES テンプル トランスデューサ (PMLN5101_)
- 監視キット用小型カスタムイヤピース、右耳 (RLN4760_)

- 監視キット用中型カスタムイヤピース、右耳 (RLN4761_)
- 監視キット用大型カスタムイヤピース、右耳 (RLN4762_)
- 監視キット用小型カスタムイヤピース、左耳 (RLN4763_)
- 監視キット用中型カスタムイヤピース、左耳 (RLN4764_)
- 監視キット用大型カスタムイヤピース、左耳 (RLN4765_)
- 標準イヤピース、黒 (RLN6279_)
- 標準イヤピース、ベージュ (RLN6280_)
- 交換発泡イヤパッドとウィンドウスクリーン (RLN6283_)
- 音響管アセンブリ付きイヤピース、ベージュ (RLN6284_)
- 音響管アセンブリ付きイヤピース、黒 (RLN6285_)
- 高雑音キット付きイヤピース、ベージュ (RLN6288_)
- 高雑音キット付きイヤピース、黒 (RLN6289_)

■ ヘッドセットとヘッドセットアクセサリ

- 超軽量ヘッドセット (PMLN5102_)
- ヘビーデューティー ノイズキャンセリング ヘッドセット (FM) (PMLN5275_)
- 軽量ヘッドセット (RMN5058_)

■ リモートスピーカマイク

- リモートスピーカマイク (PMMN4024_)
- IMPRES リモートスピーカマイク (PMMN4025_)
- リモートスピーカマイク、水中作動可能 (IP57) (PMMN4040_)
- IMPRES 公共安全マイク、30 インチケーブル (PMMN4041_)*
- IMPRES 公共安全マイク、24 インチケーブル (PMMN4042_)*
- IMPRES 公共安全マイク、18 インチケーブル (PMMN4043_)*
- IMPRES リモートスピーカマイク、音量調整付き、IP57 (PMMN4046_)
- IMPRES 防水型公共安全マイク、30 インチケーブル (PMMN4047_)*
- IMPRES 防水型公共安全マイク、24 インチケーブル (PMMN4048_)*
- IMPRES 防水型公共安全マイク、18 インチケーブル (PMMN4049_)*
- IMPRES リモートスピーカマイク、ノイズキャンセリング型 (PMMN4050_)
- リモートスピーカマイク 交換コイルコードキット (PMMN4024_ および PMMN4040_ との使用向け) (RLN6074_)

- リモートスピーカマイク 交換コイルコードキット (PMMN4025 との使用向け) (RLN6075_)

* 800/900 バンドでは利用不可。

■ 監視アクセサリ

- IMPRES 3- ワイヤー監視、黒 (PMLN5097_)
- IMPRES 3- ワイヤー監視、ベージュ (PMLN5106_)
- IMPRES クリアで快適な音響管付き 3- ワイヤー監視キット、黒 (PMLN5111_)
- IMPRES クリアで快適な音響管付き 3- ワイヤー監視キット、ベージュ (PMLN5112_)
- 受信限定監視キット、黒 (シングルワイヤー) (RLN5878_)
- 受信限定監視キット、ベージュ (シングルワイヤー) (RLN5879_)
- IMPRES 2- ワイヤー監視キット、黒 (PMLN5880_)
- IMPRES 2- ワイヤー監視キット、ベージュ (PMLN5881_)
- IMPRES クリアで快適な音響管付き 2- ワイヤー監視キット、黒 (PMLN5882_)
- IMPRES クリアで快適な音響管付き 2- ワイヤー監視キット、ベージュ (PMLN5883_)

- 監視低雑音キット (RLN5886_)
- 監視高雑音キット (RLN5887_)

■ その他アクセサリ

- ユニバーサルチェストパック (HLN6602_)
- 大型キャリーストラップ付き防水バッグ (HLN9985_)
- ショルダーストラップ (キャリーケースの D リングに取り付け) (NTN5243_)
- 小型クリップ、肩章ストラップ (RLN4295_)
- ブレイクアウェイ チェストパック (RLN4570_)
- ユニバーサル RadioPAK とユーティリティケース (ファニーパック) (RLN4815_)
- 交換イヤチップ、クリア、25 パック (RLN5886_ での使用向け) (RLN6282_)
- RLN4570_ と HLN6602_ チェストパック用の交換ストラップ (1505596Z02)
- アクセサリ ダストカバー (1571477L01)
- 交換発泡プラグ、50 パック (RLN5887_ での使用向け) (5080384F72)
- ユニバーサル RadioPAK 延長ベルト (4280384F89)

注



MOTOROLA

モトローラ株式会社
〒141-6021
東京都品川区大崎2-1-1

MOTOROLAとStylized Mロゴは、
米国特許商標局に登録されています。
その他すべての商品名およびサービス名は、
個々の商標権者に帰属します。
© 2009 by Motorola, Inc.
All rights reserved.
2009年11月

www.motorola.com/mototrbo



Radio Communication Solutions

株式会社 ジャパンエニックス
JAPAN ENIX CO.,LTD.

- 本社 東京都品川区南品川 2-7-18 TEL 03-5715-2351
- 関西支店 大阪市西区千代崎 1-24-11 TEL 06-6583-7700
- 札幌営業所 名古屋営業所
- 仙台営業所 九州営業所



<https://www.jenix.co.jp/> 営業所住所はこちら▶



6871413M01-B